

B-20孔 孔口標高 29.82m 鉛直 9m  
 X=105235.69 Y=43350.37

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取	標尺 m
				地層名	層相				試料名/ 採取深度	
	28.92	0.90		火山灰層 (Im)	黒ボク	黒	0.00~0.90m ・黒ボクからなる。 0.90~2.10m ・いわゆるロームからなる。 下方ほど砂分が多い。	5/13 朝 3.95m	トリプルサンプリング 別孔	
2	27.72	2.10		ローム	淡褐					0.90~1.10m ・十和田八戸火山灰 (To-H) を挟む。
	27.42	2.40		中堆積層丘 (M1)	砂質シルト	褐	2.10~2.40m ・砂質シルトからなる。 2.40~3.53m ・やや淘汰の悪い中粒~粗粒砂からなる。 ・白色シルトの薄層を挟み、葉理がみられる。 ・葉理の傾斜は水平~5°程度である。 ・下端傾斜15°程度である。	3.95m	3.50m	
	27.27	2.55		砂	灰褐					3.53~4.10m ・淘汰の悪いシルト質砂からなる。塊状である。 ・径25mm以下の扁平した安山岩円礫を含む。 ・下端傾斜はほぼ水平である。
4	25.72	4.10		(S3)シルト質砂	細粒砂岩	灰白	4.10~4.81m ・極細粒な砂岩からなる。 ・不明瞭な葉理がみられ、傾斜30~35°である。 ・下端傾斜27°である。			
	25.01	4.81		砂子又層下部層 (S1)	成層砂岩	灰白~淡褐				4.81~6.75m ・細粒な砂岩からなる。 ・明瞭な葉理がみられ、傾斜25°程度である。 ・下端傾斜20°程度である。
6	23.07	6.75		基底礫岩	泥岩	緑灰	6.75~7.54m ・淘汰の悪い礫混り砂岩からなる。 ・最大径17cmの青緑灰色泥岩礫を含む。 ・基質は黒色安山岩、泥岩、透明鉱物などからなる粗粒砂を主体とする。 ・下端傾斜30°である。			
	22.28	7.54		鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	泥岩	黒灰				7.54~9.00m ・泥岩からなる。 ・塊状・無層理である。
8	20.82	9.00								
10										
12										

OS-7孔 孔口標高 27.92m 鉛直 25m

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/採取深度	標尺 m			
					地層名	層相								
06 28		27.02	0.90	中位段 丘積層(M)	シルト 混り砂	黄灰	黄灰	0.00~0.90m ・シルト混り砂からなる。 ・細粒砂と粗粒砂の互層を呈し、所々に礫を含む。	06/30 1.90m					
	2	25.73	2.19		砂上 子部 又層	砂		黄灰 褐灰			0.90~2.19m ・粗粒砂からなる。 ・傾斜10°前後の葉理がみられる。	2		
		25.18	2.74	層(S3)	シルト質 砂			2.19~2.74m ・淘汰の悪いシルト質砂からなる。 ・下位層との境界は明瞭な不整合面である。						
	4	23.39	4.53	砂子 又層 下部 層(S1)	細粒砂岩	淡黄灰	褐 褐灰	2.74~4.53m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜25°前後の葉理がみられる(3.59m以浅は塊状無層理)。				4		
		24.91	5.34		成層砂岩						4.53~5.34m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜25°前後の平行葉理が見られる。 ・下位層とは傾斜約20°で接する。			
	6	25.10	6.65		基底礫岩	褐 褐灰 灰		5.34~6.65m ・風化した鷹架層の巨礫を多く含む礫岩からなる。 ・下位の鷹架層との境界は、傾斜約25°の明瞭な不整合面である。				6		
	8			鷹架層 上部層 泥岩層 (Tams)	泥岩	暗灰	暗灰	6.65~25.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・7.03~7.96m、8.55~9.38m、9.90m、12.16~15.43m 暗灰色軽石を含む。 ・9.73m 幅0.5cm程度の灰色細粒凝灰岩を挟む。				8		
	10					灰								10
	12													12
	14													14
	16													16
	18												・17.07~17.12m 灰白色細粒凝灰岩を挟む。	18
20											20			
22										6.65~25.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・20.24~20.47m 細粒砂岩を挟む。	22			
24										・23.54m以深 砂分を含む。	24			
06 30		2.92	25.00											

OS-8孔 孔口標高 27.84m 鉛直 26m

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
					地層名	層相					
06 23		26.99	0.85		中位段堆積層(Mt)	シルト混り砂	黄褐	0.00~0.85m ・淘汰の良い中粒砂からなる。 ・シルト薄層を挟む。	06/27 1.60m		
		26.22	1.62		砂子又層上部層(Ss)	砂	赤褐				
06 24	2	24.90	2.94		砂子又層下部層(S1)	軽石混り礫質砂岩	黄褐	1.62~2.94m ・軽石を多く含む礫質砂岩からなる。 ・傾斜40°前後の葉理がみられる。			
	4	24.03	3.81			中粒砂岩	褐				
06 24	6	21.52	6.32		砂子又層下部層(S1)	細粒砂岩	黄褐	3.81~6.32m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる(5.26m以浅は塊状無層理)。			
	8	20.61	7.23			成層砂岩	赤褐				
06 26	8	19.52	8.32		砂子又層下部層(S1)	基底礫岩	暗灰	7.23~8.32m ・風化した鷹架層の巨礫を含む礫岩からなる。 ・下位の鷹架層との境界は、傾斜約20°の明瞭な不整合面である。			
	10										
06 26	14				鷹架層上部層泥岩層(T3ms)	泥岩	暗灰	17.36~17.43m 灰色細粒凝灰岩を挟む。			
	18										
06 27	24				鷹架層上部層泥岩層(T3ms)	泥岩	暗灰	22.85~24.87m 細粒砂岩を挟む。			
	26	1.84	26.00								

OS-9孔 孔口標高 27.58m 鉛直 23m

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名／採取深度	標尺 m
					地層名	層相					
		26.79	0.79		中位段堆積層 (M)	シルト混り砂	黄灰 褐灰	0.00~0.79m ・中粒砂からなる。 ・シルト薄層を挟む。 ・下位層との境界は、傾斜約2°を示す。			
	2	25.79	1.79		砂子又層上部層 (Ss)	砂	赤褐 褐	0.79~1.79m			
		25.25	2.33			粗粒砂岩	黄褐	・淘汰が悪い粗粒砂からなる。 ・基底礫を伴う。			
	4					軽石混り礫質砂岩	褐 黄褐	1.79~2.33m ・粗粒砂岩からなる。 ・下位層との境界は、傾斜約25°を示す。 2.33~7.34m ・軽石を多く含む礫質砂岩からなる。 ・傾斜約10°~40°の葉理がみられる。	5.00m		
	6	20.24	7.34		砂子又層下部層 (S1)						
	8	19.68	7.90			中粒砂岩	黄褐	7.34~7.90m ・中粒砂岩からなる。 ・軽石が散在し、所々細円礫を含む。 ・下位層との境界は、傾斜約5°を示す。			
	10	17.10	10.48			細粒砂岩	黄灰 黄褐 黄灰	7.90~10.48m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる (9.30m以浅は塊状無層理)。			
		16.69	10.89			成層砂岩		10.48~10.89m ・軽石を含む粗粒砂岩からなる。 ・傾斜5°~15°の葉理がみられ、下位層とは傾斜約20°で接する。			
	12	14.81	12.77			基底礫岩	黄褐 黄灰	10.89~12.77m ・風化した鷹架層の巨礫を含む礫岩からなる。 ・下位の鷹架層との境界は、傾斜約20°の明瞭な不整合面である。			
	14				鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)						
	16					泥岩	暗黄灰 暗灰 黄灰 暗灰	12.77~23.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・13.87~16.65m 灰色軽石が点在する。 ・14.48~14.52m、15.73~15.83m、18.33~18.37m 細粒凝灰岩を挟む。 ・17.77~18.33m ノジュールがみられる。			
	18										
	20										
	22	4.58	23.00					12.77~23.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・21.02~21.46m 細粒砂岩を挟む。			

OS-10孔 孔口標高 27.42m 鉛直 25m

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E. L. +m	深 度 G. L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 日 日	試料採取 試料名／ 採取深度	標 尺 m					
					地層 名	層 相											
06 29		26.87	0.55		中位段 丘堆積 層(Mt)	シルト 混り砂	淡黄褐	0.00~0.55m ・シルト混り砂からなる。 ・シルト薄層を挟む。 0.55~1.90m ・淘汰の良い中粒砂からなる。 ・基底礫がみられる。 1.90~5.50m ・粗粒砂岩からなる。 ・下位層との境界は漸移的である。 5.50~9.84m ・軽石を多く含む粗粒砂岩からなる。 ・傾斜約30°~35°の葉理がみられる。 ・下位層とは傾斜約30°で接する。 9.84~10.87m ・軽石が散在する中粒砂岩からなる。 ・下位層とは傾斜約10°で接する。 10.87~12.90m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる(12.41m以浅は塊状無層理)。 12.90~13.83m ・軽石を含む粗粒砂岩からなる。 ・傾斜15°前後の葉理がみられる。 13.83~15.88m ・風化した鷹架層の巨礫を含む礫岩からなる。 ・下位の鷹架層との境界は、傾斜約5°の明瞭な不整合面である。 15.88~25.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・16.20m付近、20.98~21.10m 凝灰質である。 ・16.87~18.00m 径0.5cmの軽石が点在する。 15.88~25.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。 ・16.20m付近、20.98~21.10m 凝灰質である。	5.30m								
		25.52	1.90		砂子又 層上部 層(Ss)	砂	褐~ 暗褐				2						
					砂子又 層下部 層(Si)	粗粒砂岩	淡褐 淡黄褐				4						
		21.92	5.50			軽石混り 礫質砂岩	淡褐 黄褐				6						
		17.58	9.84			中粒砂岩	褐				10						
		16.55	10.87			細粒砂岩					12						
		14.52	12.90			成層砂岩	淡黄白 淡橙白				14						
		13.59	13.83			基底礫岩	淡褐				14						
		11.54	15.88			鷹架層 上部層 泥岩層 (T3ms)	泥岩				暗褐	16					
												18					
												20					
												22					
												24					
	06 30		2.42			25.00											

B-14孔 孔口標高 27.04m 鉛直 10m  
 X=105230.662 Y=43398.482

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E.L. +m	深 度 G.L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 日 期	試料採取 試料名/ 採取深度	標 尺 m
					地 層 名	層 相						
07 19	2	26.34	0.70		盛土 (f1)	シルト混り砂	褐	0.00~0.70m ・埋戻土からなる。 0.70~2.00m ・淘汰が悪いシルト混り砂からなる。 ・所々細円礫を含む。 ・酸化により褐色味を帯びる。				2
		25.04	2.00		砂子又層上部層 (S3)	シルト混り砂	褐					
07 21	10	17.26	9.78		砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩	暗灰	2.00~9.78m ・粗粒砂岩からなる。 ・下位層との境界は漸移的である。  9.78~10.00m ・軽石を含む粗粒砂岩からなる。	7/21 6.54m			10
		17.04	10.00									
	12											12
	14											14
	16											16
	18											18
	20											20

B-15孔 孔口標高 26.61m 鉛直 30m  
 X=105221.959 Y=43416.553

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	最終孔内水位 測定月日	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m			
					地層名	層相								
07 17	25.96	0.65			盛土 (f1)	砂	暗褐灰	0.00~0.65m ・埋戻土からなる。 0.65~2.05m ・淘汰nの悪い細粒~中粒砂からなる。 ・基底礫がみられる。 ・下位層とは傾斜約2°で接する。 2.05~16.54m ・粗粒砂岩からなる。 ・所々礫を含む。 ・下位層との傾斜約25°で接する。			2			
	24.56	2.05			砂子又層上部層 (S3)	砂	暗褐灰				2			
														4
														6
														8
														10
														12
														14
														16
														18
														20
	07 18	10.07	16.54									16.54~20.62m ・軽石を多く含む礫質砂岩からなる。 ・傾斜10°~30°の葉理がみられる。 ・下位層とは傾斜約15°で接する。 16.54~20.62m ・軽石を多く含む礫質砂岩からなる。 ・傾斜10°~30°の葉理がみられる。 ・下位層とは傾斜約15°で接する。 20.62~22.05m ・粗粒砂岩からなる。 ・軽石が散在し、所々細礫を含む。 ・下位層とは傾斜約22°で接する。 22.05~24.55m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる。 ・下位層とは傾斜約25°で接する。 24.55~25.83m ・軽石を含む粗粒砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる。 25.83~27.56m ・鷹架層の巨礫を含む粗粒砂岩からなる。 ・下位の鷹架層との境界は、傾斜約12°の明瞭な不整合面である。 27.56~30.00m ・塊状無層理な泥岩からなる。	7/19 10.00m	
								18						
											20			
											22			
											24			
											26			
											28			
											30			
07 19	-3.39	30.00			鷹架層上部層 (T3ms)	泥岩	暗緑灰				30			

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状図	地質		色調	記事	最終孔内水位 測定月日	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m				
					地層名	層相									
		24.70	0.96	中位段 丘堆積層 (M)	砂		褐灰	0.00~0.96m ・淘汰の良い細粒砂からなる。 ・下位層とは傾斜約5°で接する。							
	2			砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩		暗褐灰	0.96~26.41m ・粗粒砂岩からなる。 ・所々礫を含む。 ・下位層と傾斜約20°で接する。			2				
	4													4	
	6													6	
	8													8	
	10													10	
07/17	12													12	
	14													14	
	16													16	
	18												7/23 18.60m		18
	20											0.96~26.41m ・粗粒砂岩からなる。 ・所々礫を含む。 ・下位層との傾斜約20°で接する。		20	
	22									22					
	24									24					
	26	-0.75	26.41	砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩		暗褐灰	26.41~29.64m ・軽石を多く含む礫質砂岩からなる。 ・傾斜20°前後の葉理がみられる。 ・下位層と傾斜約10°で接する。			26				
	28													28	
	30	-3.98	29.64		軽石混り 礫質砂岩										
					粗粒砂岩		黄灰	29.64~31.54m			30				

B-17孔 孔口標高 25.66m 鉛直 40m  
 2/2 X=105205.806 Y=43449.449

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E. L. +m	深 度 G. L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	測 定 日 月 日	試料採取 試料名/ 採取深度	標 尺 m	
					地 層 名	層 相						
07 18												
		-5.88	31.54			粗粒砂岩		<ul style="list-style-type: none"> <li>粗粒砂岩からなる。</li> <li>軽石が散在し、所々細礫を含む。</li> <li>傾斜15°前後の葉理がみられる。</li> <li>下位層と傾斜約10°で接する。</li> </ul> 31.54~32.39m <ul style="list-style-type: none"> <li>細粒砂岩からなる。</li> <li>傾斜15°前後の葉理がみられる。</li> </ul> 32.39~32.41m <ul style="list-style-type: none"> <li>粗粒砂岩からなる。</li> <li>下位の鷹架層との境界は、傾斜約12°の明瞭な不整合面である。</li> </ul> 32.41~40.00m <ul style="list-style-type: none"> <li>塊状無層理な泥岩からなる。</li> </ul>				
	32	-6.73	32.39			細粒砂岩					32	
		-6.75	32.41			成層砂岩	暗緑灰					
	34					鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	黄灰					34
	36										36	
	38						暗緑灰				38	
07 19	40	-14.34	40.00								40	

No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
1/2

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E. L. +m	深 度 G. L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 日 付	試料採取	標 尺 m
					地 層 名	層 相					試料名/ 採取深度	
		17.32	1.03	~	火山灰層 (1m)	ローム	黄褐	0.00~1.03m ・0.00~0.14m 表土からなる。 ・0.14~1.03m ロームからなる。	5.50m			
		15.42	2.93		砂	黄灰						
		11.19	7.16		砂	褐灰						
	10							1.03~2.93m ・細粒~中粒砂からなる。 ・2.84~2.93m 径0.15~0.3cmの円礫が密集する。			10	
	20							2.93~7.16m ・シルト分を多く含む中粒砂からなる。			20	
	30							7.16~102.35m ・中粒~粗粒砂岩からなる。 ・15.49~16.02m 黄~淡黄色の軽石を多く含む。 ・16.02~18.16m 径5~15cmのシルト岩礫を含む。 ・23.76~25.89m 凝灰岩を挟む。			30	
	40							・28.10~32.13m 黄灰色軽石を多く含む。			40	
	50							・38.17~38.47m 凝灰岩を挟む。 ・38.47~39.27m 径1cm程度までの軽石を多く含む。			50	
	60				砂子又層下部層 (S1)	砂岩	黄灰 暗灰	・48.70~50.00m 礫混り粗粒砂岩からなる。 ・50.00~51.22m 径0.1~0.6cmの淡黄灰色の軽石を含む。			60	
	70										70	
	80										80	
	90							・86.20~91.12m 径4cmまでの垂円礫を含む。 ・92.59~92.80m 凝灰岩を挟む。			90	
	100							・98.00~98.81m 凝灰質シルト岩を挟む。			100	

No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
2/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m	
					地層名	層相						
		-84.00	102.52			砂岩		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 98.81~101.29m 礫混り砂岩からなる。</li> <li>・ 102.00~102.35m 礫岩からなる。</li> <li>102.35~117.73m <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 細粒砂岩からなる。</li> <li>・ 傾斜20°~25°の葉理がみられる。</li> </ul> </li> <li>・ 下位との境界は漸移である。</li> <li>117.73~200.00m <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 泥岩からなる。</li> <li>・ 所々に砂岩及び凝灰岩の薄層を挟む。</li> </ul> </li> <li>・ 132.89~136.56m 細粒~中粒砂岩の薄層を挟む。</li> <li>・ 159.40~159.72m 細粒砂岩を挟む。</li> <li>・ 184.96~185.35m 細粒凝灰岩の薄層を挟む。</li> <li>・ 196.66~196.88m 凝灰質細粒砂岩の薄層を挟む。</li> </ul>				
	110				鷹架層上部層 細粒砂岩層 (T3fs)	細粒砂岩	暗灰					110
	120	-99.38	117.73			泥岩	暗灰					120
	130											130
	140	-114.54	132.89			砂岩	暗灰 暗黒灰					140
	150	-118.21	136.56									150
	160				鷹架層上部層 泥岩層 (T3ms)	泥岩	暗灰					160
	170											170
	180											180
	190											190
	200	-181.65	200.00								200	
	210										210	
	220										220	
	230										230	

No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
1/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
					地層名	層相					
	16.22 14.99 13.55	1.63 2.86 4.30			盛土(1) 火山灰層(1m) 中粒凝灰岩層(Si)	礫混りシルト ローム 砂	暗褐 黄褐 褐 灰黒	0.00~1.63m ・礫混りシルトを主体とする盛土からなる。 1.63~2.86m ・ロームからなる。 2.86~4.30m ・細粒~粗粒砂からなる。  4.30~98.50m ・中粒~粗粒砂岩からなる。 ・4.30~8.96m 淡黄色の軽石を多く含む。 ・12.94~16.63m 凝灰岩を挟む。 ・18.84~21.69m 淡黄色の軽石を多く含む。  ・29.04~35.70m 凝灰岩・砂岩の互層からなる。  ・37.30~38.50m 礫混り砂岩からなる。 ・38.50~40.10m 灰白色の軽石を多く含む。 ・40.10~48.52m 礫混り砂岩からなる。      ・80.91~81.55m、83.30~84.00m 礫混り砂岩からなる。  ・94.43~94.60m 淡黄色の凝灰岩を挟む。 ・98.00~98.50m 礫岩からなる。	8.50m		
		80.65 98.50			砂子又層下部層(Si)	砂岩	黄灰 暗灰				
						砂岩	暗灰				

No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
2/2

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E. L. +m	深 度 G. L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最終 孔内 水位	測定 月日	試料採取	標 尺 m	
					地 層 名	層 相					試料名/ 採取深度		
	110			鷹架層上部層細粒砂岩層 (T3fs)	砂岩	暗灰	暗灰	98.50~136.00m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜5°~10°の葉理がみられる。			110		
	120										・120.17~120.70m ノジュールがみられる。		
	130							・136.00m 下位との境界は漸移である。			130		
	140	-118.15	136.00	鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	泥岩	暗灰 暗緑灰	暗灰 暗緑灰	136.00~215.00m ・泥岩からなる。 ・一部に傾斜0°~5°程度の葉理がみられる。 ・所々に砂岩及び凝灰岩の薄層を挟む。			140		
	150	-134.47	152.32					砂岩	暗灰 暗黒灰	暗灰 暗黒灰	・152.32~155.51m 細粒~中粒砂岩を挟む。		
	160	-137.66	155.51									160	
	170				泥岩	暗灰	暗灰	・175.00~175.45m ノジュールがみられる。 ・180.96~181.21m 灰色の凝灰岩の薄層を挟む。 ・184.49~184.69m 細粒砂岩の薄層を挟む。			170		
	180												180
	190												190
	200										200		
	210										210		
	220	-197.15	215.00								220		
	230										230		

No.3孔 孔口標高 16.44m 鉛直 225m  
1/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	最終孔内水位 測定月日	試料採取 試料名 / 採取深度	標尺 m		
					地層名	層相							
		14.60	1.84	~ ~ ~	火山灰層 (M1)	ローム	褐	0.00~1.84m ・ロームからなる。					
		8.11	8.33	~ ~ ~	中位段丘堆積層 (M3)	砂	褐	1.84~7.22m ・細粒~粗粒砂からなる。					
	10				砂子又層下部層 (S1)	砂岩	黄灰 暗灰	8.33~56.09m ・中粒~粗粒砂岩からなる。 ・8.33~12.55m 淡黄色の軽石を多く含む。 ・12.55~13.80m 凝灰岩を挟む。 ・13.80~17.50m 淡黄色の軽石を多く含む。			10.50m		
	20									・24.05~25.04m 白色軽石を多く含む。 ・25.26~26.05m 凝灰岩を挟む。			
	30									・48.85~49.25m 礫混り砂岩からなる。			
	40									・55.29~56.09m 礫岩からなる。			
	50				鷹架層上部層細粒砂岩層 (T3fs)	砂岩	暗灰	56.09~117.50m ・細粒砂岩からなる。 ・傾斜5°~10°程度の葉理がみられる。					
	60									・98.60~99.20m付近 ノジュールがみられる。			
	70												
	80												
	90												
	100												

No.3孔 孔口標高 16.44m 鉛直 225m  
2/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取	標尺 m
					地層名	層相				試料名/ 採取深度	
	110				鷹架層上部層 細粒砂岩層 (T3fs)	砂岩	暗灰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 117.50m 下位との境界は漸移である。</li> </ul>		110	
	120	-101.06	117.50			泥岩	暗灰		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 117.50~225.0m 泥岩からなる。</li> <li>・ 傾斜10~15°程度の葉理がみられる。</li> <li>・ 所々に砂岩及び凝灰岩の薄層を挟む。</li> </ul>		120
	130	-115.14	131.58		鷹架層上部層 泥岩層 (T3ms)	砂岩	灰暗灰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 131.58~135.22m 細粒~中粒砂岩を挟む。</li> </ul>		130	
	140	-118.78	135.22			泥岩	暗灰	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 155.68~160.33m 灰白色の軽石が散在する。</li> </ul>		140	
	150									150	
	160									160	
	170									170	
	180									180	
	190									190	
	200							<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 198.10~198.65m 凝灰質細粒砂岩の薄層を挟む。</li> </ul>		200	
	210							<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 207.27~207.49m 細粒砂岩の薄層を挟む。</li> </ul>		210	
	220									220	
	230	-208.56	225.00							230	

No.4孔 孔口標高 14.93m 鉛直 200m  
1/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名 / 採取深度	標尺 m
					地層名	層相					
		12.10	2.83	~ ~ ~	火山灰層 (1m)	ローム	淡褐	0.00~2.83m ・ロームからなる。 ・0.00~1.90m 中粒砂混じる。 2.83~9.07m ・細粒~中粒砂からなる。 9.07~14.81m ・粗粒砂岩からなる。 ・9.07~9.39m、13.97~14.81m 礫岩を挟む。 ・9.39~11.15m 凝灰岩を挟む。 14.81~80.30m ・細粒砂岩からなる。 ・15.54~15.87m、22.33~22.83m 凝灰岩を挟む。  ・46.68~46.88m 凝灰質砂岩を挟む。  ・66.30~66.55m ノジュールがみられる。  ・80.30m 下位との境界は漸移である。 80.30~200.00m ・泥岩からなる。 ・所々に砂岩及び凝灰岩の薄層を挟む。 ・85.47~86.00m ノジュールがみられる。  ・95.34~98.55m 細粒~中粒砂岩を挟む。	8.80m		
		5.86	9.07		中位段丘堆積層 (M3)	砂	褐				
		0.12	14.81		砂子又層下部層 (S1)	砂岩	黄褐 暗褐				
					鷹架層上部層細粒砂岩層 (T3fs)		砂岩			暗褐	
				砂岩			暗褐				
				砂岩			暗褐				
				砂岩			暗褐				
		-65.37	80.30		鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	泥岩	暗褐				
		-80.41	95.34		砂岩	暗褐					
		-83.62	98.55		泥岩	暗褐					

No.4孔 孔口標高 14.93m 鉛直 200m  
2/2

掘進 月日	標 尺 m	標 高 E. L. +m	深 度 G. L. -m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 日	試料採取	標 尺 m
					地 層 名	層 相					試料名/ 採取深度	
	110							98.55~200.0m ・泥岩からなる。 ・傾斜10~15°程度の葉理がみられる。				110
	120							・119.46~120.11m ノジュールがみられる。 ・122.44~122.49m 凝灰岩を挟む。				120
	130							・133.79~134.30m 中粒砂岩の薄層を挟む。				130
	140							・136.50~138.60m 細粒砂岩の薄層を挟む。 ・137.50~137.62m、140.83~141.60m ノジュールがみられる。				140
	150							・144.05~147.17m 細粒砂岩の薄層を挟む。				150
	160							・153.72~154.00m 中粒砂岩の薄層を挟む。				160
	170							・167.22~167.35m ノジュールがみられる。				170
	180							・173.59~173.74m ノジュールがみられる。				180
	190							・186.95~187.20m ノジュールがみられる。				190
	200	185.07	200.00					・199.46~199.72m ノジュールがみられる。				200
	210											210
	220											220
	230											230

No.5孔 孔口標高 14.30m 鉛直 185m  
1/2

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名 / 採取深度	標尺 m			
					地層名	層相								
		9.76	4.54	X	盛土 (f1)	砂礫	暗褐	0.00~4.54m ・砂礫を主体とする盛土からなる。	5.50m					
	10			鷹架層上部層細粒砂岩層 (T3fs)	砂岩	暗褐	暗褐	4.54~65.80m ・細粒砂岩からなる。 ・ほぼ水平な葉理がみられる。 ・4.54~4.57m、4.64~4.66m、7.22~7.48m 凝灰岩を挟む。			10			
	20										・19.96~20.06m 凝灰岩を挟む。			20
	30										・45.50~46.63m 中粒砂岩を挟む。			30
	40			鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	泥岩	暗褐	暗褐	・65.80m 下位との境界は漸移である。			40			
	50										65.80~185.00m ・泥岩からなる。 ・ほぼ水平な葉理がみられる。 ・所々に砂岩及び凝灰岩の薄層を挟む。			50
	60										・80.95~83.69m 細粒~中粒砂岩を挟む。			60
	70	-51.50	65.80	鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	砂岩	暗青灰	暗青灰				70			
	80	-66.65	80.95											80
	90	-69.39	83.69	鷹架層上部層泥岩層 (T3ms)	泥岩	暗褐	暗褐				90			
	100													100

掘進月日 月 日	標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名 / 採取深度	標尺 m
					地層名	層相					
	110										110
	120							・ 120. 21~120. 40m 細粒砂岩の薄層を挟む。			120
	130										130
	140				鷹架層上部層泥岩層 (Tams)	泥岩	暗褐	・ 137. 29~139. 09m 凝灰質である。 ・ 139. 09~139. 15m、140. 38~140. 82m 中粒砂岩の薄層を挟む。			140
	150							・ 155. 53~155. 75m 凝灰質シルト岩の薄層を挟む。			150
	160							・ 165. 38~165. 48m 中粒砂岩の薄層を挟む。			160
	170										170
	180										180
	170.70	185.00									185.00
	190										190
	200										200
	210										210
	220										220
	230										230

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位 6/7 朝 38.96m	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
2	40.23 39.71	2.30 2.49		火山灰層 (Im)	ローム	淡褐	0.00~2.49m ・ロームからなる。 ・1.50~1.60m付近、径0.1cm程度の灰色火山岩片が散在する。(To-Rd)	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	2
4	39.36 38.87	3.17 3.66		中堆位積段層丘 (M1)	細礫混り砂	褐灰 明灰	2.49~3.17m ・中~粗粒砂からなる。淘汰は良好である。石英粒子が目立つ。径1cm以下の扁平した円礫を含む。 3.17~3.66mはややシルト分を含む。 ・下端境界15°程度で凸凹している。			3.50m
6	37.23	5.30		シルト	淡黄褐 ~ 橙	3.66~5.30m ・シルトからなる。下端境界は、概ね水平である。 ・4.72~4.79m、5.05~5.12mに細~中粒の砂層を挟む。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	4	
8	34.46	8.07		粗粒砂	褐灰	5.30~8.07m ・主に粗粒砂からなる。淘汰はやや悪い。 ・径4mm以下の扁平した細円礫を多く含む。 ・5.53~5.60m付近はシルト分を多く含み、サンドパイプがみられる。 ・下端境界は、概ね水平である。			4.50m	
10	32.75 32.31 31.88	9.78 10.22 10.65		砂子又層上部層 (S3)	細粒砂	褐	8.07~10.65m ・主に細粒砂からなる。シルト分を含み淘汰はやや悪い。概ね水平な葉理がみられる。 ・9.78~10.22mは粗粒砂からなる。 ・基底に径1cm以下の頁岩、チャートの円礫を含む。 ・下端境界は、概ね水平である。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	6
12	31.11	11.42		砂混りシルト	黄褐灰	10.65~18.17m ・主に礫混り砂からなり、腐植、シルトなどを挟む。層理面傾斜は水平~5°程度である。 ・径4cm以下の灰白色シルト岩からなる角~亜円礫を含む。 10.65~11.42m ・砂混りシルトからなり、葉理は概ね水平である。 14.12~14.47m ・分解した腐植からなる。	5.50m			
14	28.41 28.06	14.12 14.47		礫混り砂	黄褐灰	15.86~15.94m ・腐植質シルト層中に火山灰を挟む。 15.93~16.20m ・水平~50°の凸凹した葉理がみられる。 16.59~18.17m ・礫からなり、基底には径8cm以下の安山岩、頁岩、チャートからなる円礫を多く含む。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	8	
16	26.85 25.94	15.68 16.59		腐植質シルト	黒	18.17~19.51m ・主に径10cm以下の泥岩、凝灰岩角~円礫からなり淘汰は極めて悪い。よく締まっている。 ・下端境界35°である。 19.51~20.12m ・細粒凝灰岩からなる。下端傾斜30°である。			7.46m 7.52m	
18	24.36	18.17		砂子又層 (S1)	礫岩	褐灰	19.51~20.12m ・細粒凝灰岩からなる。下端傾斜30°である。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	10
20	22.41	20.12		凝灰岩 凝灰岩	黄白 黄白	20.12~40.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は10~35°程度のものが多い。	8.52m			
22				砂子又層	細粒砂岩	褐灰	24.00~28.00mは全体的に葉理が不明瞭である。  26.19~27.70m付近、弱い葉理構造あり。傾斜60°程度である。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	12
24										28.00~28.80m ・凝灰質砂岩からなる。 ・葉理が顕著で傾斜25°程度である。
26				砂子又層	細粒砂岩	黄褐	28.80~33.33m ・葉理の傾斜は10~20°程度である。	6/7 朝 38.96m	トリプルサンプリング 別孔	14
28	14.53 13.73	28.00 28.80								
30									12	
										14
										16
										18
										20
										22
										24
										26
										28
										30

標尺 m	標高 E.L.	深度	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取	標尺 m
				地層名	層相				試料名/ 採取深度	
32	9.2	33.33		砂子又層下部層 (S1)	細粒砂岩	暗褐灰	33.33~35.53m ・凝灰質砂岩からなる。 ・径1cm程度の軽石粒子を含む。 ・下端境界は45°程度。面はシャープで密着している。  35.53~38.21m ・粗粒砂岩からなる。 ・葉理の傾斜は、概ね水平である。  38.21~38.30m ・シルト岩の薄層。上下境界の傾斜は50°程度である。  38.30~38.80m ・淡黄褐 38.80~40.28m ・凝灰質砂岩からなる。 40.00~60.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・凝灰質砂岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は20~50°程度のものが多い。  42.48~45.47m ・凝灰質砂岩からなる。 ・葉理の傾斜は15~25°程度のものが多く、一部40°程度を示す。  45.47~60.00m ・粗粒砂岩からなり、若干の軽石が混入する。 淘汰はやや良好である。 ・葉理の傾斜は40~50°程度のものが多い。	6/7 朝 38.96m 	32	
34	7.00	35.53				黄褐			34	
36	5.63	36.90				暗褐灰			36	
38	4.32	38.21				黄褐			38	
	4.23	38.30				淡黄褐			38	
40	2.25	40.28				褐灰			40	
42	0.05	42.48				黄褐			42	
44	-2.94	45.47				暗褐灰			44	
46									46	
48									48	
50				50						
52				52						
54				54						
56				56						
58				58						
60				60						

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m						
				地層名	層相											
62				粗粒砂岩	暗褐灰		60.00~80.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・シルト岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は10~35°程度のもが多い。  61.60~62.00m ・葉理の傾斜は45~50°程度である。		62							
64															64	
66																66
68																68
70																70
72																72
74																74
	-32.57	75.10														
	-32.94	75.47														
76											粗粒砂岩			75.10~75.47m ・シルト~細粒砂岩が互層する。傾斜40°程度である。		76
							75.47~78.60m ・塊状、無層理である。 ・下端境界は40°である。									
78				粗粒砂岩			78.60~82.50m ・塊状、無層理な中粒砂岩からなる。 ・下位の粗粒砂岩に漸移する。		78							
	-36.07	78.60														
	-36.24	78.77														
80					灰		・78.77m以深は風化の影響が少なく、褐色味がほとんどなくなる。 80.00~82.50m ・塊状、無層理な中粒砂岩からなる。 ・下位の粗粒砂岩に漸移する。		80							
82									82							
	-39.97	82.50														
84				粗粒砂岩	灰		82.50~88.82m ・塊状、無層理な粗粒~極粗粒砂岩からなる。 ・下位との境界は明瞭で傾斜40°である。		84							
86									86							
88									88							
	-46.29	88.82														
90				細粒砂岩	暗灰		88.82~92.00m ・細粒砂岩からなる。 ・葉理が認められ、傾斜は45~50°程度。 ・89.66~89.93mおよび90.40~91.30mは生物擾乱によって葉理が不明瞭。 ・マッドパイプが見られる。 ・90.60~90.75mに幅1cmの碎屑岩脈。粗粒砂岩の脈で石英粒子が多い。傾斜70°程度。		90							
92									92							
	-49.47	92.00														

標尺 m	標高 E.L. m	深 度 m	柱 状 図	地質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 月 日	試料採取		標 尺 m
				地 層 名	層 相					試料名/ 採取深度	採取深度	
2	43.12	0.40		盛土 (F1)	砂礫	赤褐	0.00~0.40m - 埋戻し土。礫、砂からなる。  0.40~2.68m - ロームからなる。1.20m以深、砂分が多くなる。 2.68~2.95m - シルト質ロームからなる。上位のロームとは漸移的である。	6/18 朝 31.50m			2	
	42.32	1.20		火山灰層 (Im)	ローム	褐						
	40.84	2.68			赤褐							
4	40.57	2.95		中位階層丘 (M1)	細礫混り砂	赤褐	2.95~4.61m - 中~粗粒砂からなる。淘汰は良好である。石英粒子が目立つ。 - 3.05~3.25mに、径0.2~0.4cmの円礫を少量含む。 - 下位との境界は凸凹している。				4	
	39.42	4.10			砂子又層上部層 (S3)	シルト						黄褐
6	38.91	4.61				シルト	黄褐	4.61~6.65m - シルトからなる。下端境界は、概ね水平である。 - 5.56~5.90m、6.10~6.33mに中粒砂層を挟む。  6.65~9.32m - 主に粗粒砂からなる。淘汰はやや悪い。 - シルト分を多く含むサンドパイプがみられる。				6
	36.87	6.65			粗粒砂	暗褐						
10	34.20	9.32			細粒砂	淡褐	9.32~10.39m - 主に細~中粒砂からなる。シルト分を含み淘汰はやや悪い。  10.39~17.95m - 主に礫混り砂からなり、腐植質シルト、シルトなどを挟む。 - 径6cm以下の灰白色シルト岩からなる角~亜円礫を含む。 - 数cm~10cm単位で互層する。層理は概ね水平である。 - 下端境界凸凹し概ね水平である。				10	
	33.13	10.39			砂混りシルト	淡褐						
12	32.52	11.00			礫混り砂	淡黄褐	14.40~14.75m - 分解した腐植からなる。  16.56~17.95m - 主に礫からなる。基底付近は安山岩円礫を含む。 - 下端境界は凸凹している。				12	
	29.12	14.40			腐植質シルト	暗褐						
16	28.77	14.75			礫混り砂	淡褐	17.95~20.00m - 主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 - 凝灰質砂岩を挟む。 - 葉理の傾斜は20°程度。 17.95~19.45m - 凝灰質砂岩からなる。  20.12~40.00m - 主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 - 凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 - 葉理の傾斜は10~40°程度のものが多い。				16	
	26.96	16.56			粗粒砂岩	黄褐						
18	25.57	17.95			粗粒砂岩	黄褐	20.12~40.00m - 主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 - 凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 - 葉理の傾斜は10~40°程度のものが多い。				18	
	24.07	19.45			粗粒砂岩	褐						
20					粗粒砂岩	褐	28.34~28.75m - 凝灰質砂岩からなる。 - 不明瞭な葉理が認められ、傾斜は35°程度である。				20	
					粗粒	黄褐						
28	15.18	28.34			粗粒	黄褐	28.34~28.75m - 凝灰質砂岩からなる。 - 不明瞭な葉理が認められ、傾斜は35°程度である。				28	
	14.77	28.75			粗粒	黄褐						
30					粗粒	黄褐					30	

標尺 m	標高 E. L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
32				下部層 (S1)	砂岩	暗褐		6/18 朝 31.50m ▽		32
34	9.27	34.25								34
36	7.90	35.62				黄褐	34.25~35.55m ・凝灰質砂岩からなる。			36
38						暗褐	35.55~35.62m ・シルト岩からなる。下端境界は40°である。  35.62m以深 ・葉理の傾斜は40~50°程度である。			38
40						暗褐	40.00~60.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は40~50°程度のものが多い。			40
42	1.74	41.78				黄褐	41.78~42.30m ・凝灰質砂岩からなる。 ・不明瞭な葉理があり、傾斜は40°程度である。			42
44	1.22	42.30				暗褐	42.30~53.75m ・粗粒砂岩からなる。 ・葉理の傾斜は40~50°程度である。 ・下端に扁平なシルト岩礫あり。礫長軸の傾斜は45°である。			44
46				砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩	暗褐				46
48										48
50										50
52										52
54	-10.23	53.75				暗褐	53.75~56.23m ・塊状、無層理な中粒砂岩からなる。 ・不明瞭ながら傾斜25°程度の葉理がみられる。 ・径3cm以下のシルト岩細礫を含む。			54
56	-12.71	56.23				黄褐	56.23~57.68m ・凝灰質砂岩からなり、葉理が顕著である。 ・葉理の傾斜は40°程度である。 ・下部ほど凝灰質となる。			56
58	-14.16	57.68				淡黄褐	57.68~58.49m ・軽石質凝灰岩からなり、砂岩薄層を挟む。 ・傾斜40°程度である。			58
60	-14.97	58.49				淡褐	58.49~59.83m ・砂岩とシルト岩の細互層からなる。 ・短層の厚さは1~2cm。 ・傾斜は30°程度である。			60
60	-16.31	59.83			シルト岩	淡褐	59.83~60.00m ・塊状な粗粒砂岩からなる。			60

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
62				砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩	淡褐灰	60.00~71.00m ・塊状、無層理な粗粒~極粗粒砂岩からなる。			62
64	-21.18	64.70					60.83~61.00m ・細粒~中粒砂岩を挟む。 ・上端傾斜10°程度である。			64
66							61.00~65.30m ・所々に径4cm以下の軽石や細礫を含む。			66
68							64.70m以深 ・新鮮で褐色味が薄れる。			68
70	-25.88	69.40				暗灰	65.30m ・不明瞭な面構造。傾斜50°である。			70
72	-27.48	71.00				褐灰	・70.00m以深 ・漸移的に粗粒化し、極粗粒砂を主とする。最下部では細礫もわずかにみられる。 ・下端境界は、明瞭で傾斜30°である。			72
74	-30.48	74.00		鷹架層上部層 (T3)	細粒砂岩	暗灰	71.00~74.00m ・細粒砂岩からなる。 ・葉理が認められ、傾斜は40°程度である。 ・マッドパイプが見られる。 ・73.15~74.00mは生物擾乱によって葉理が不明瞭である。			74

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
	43.72 43.48	0.26 0.50		盛土 礫混りシルト 有機質シルト		褐 黒褐	0.00~0.26mは造成に伴う埋戻し土からなる。 0.26~0.50mは土壌からなる。	6/5 朝 34.45m		
2				火山灰層 (Im)	ローム	淡褐	0.50~3.00m ・ロームからなる。 ・2.20~2.50mは砂分を多く含む。			
4	40.98	3.00		中位堆積丘層 (M1)	細礫混り砂	黄褐 褐	3.00~5.30m ・粗粒砂からなる。淘汰は良好である。石英粒子が目立つ。 ・4.10~4.40mに傾斜8°の不明瞭な葉理。 ・4.40~5.30mは不均質でシルト分を含む。 ・4.90m付近に細礫含む。			4
6	39.58 38.68	4.40 5.30		砂子又層上部層 (S3)	シルト	赤褐 灰	5.30~7.20m ・シルトからなる。下端境界凸凹している。 ・所々にブロック状の砂の密集部あり。 ・5.87m以浅は褐色に酸化している。			6
	37.08 36.78	6.90 7.20				粗粒砂	褐	7.20~9.60m ・淘汰の悪い粗粒砂からなる。 ・生物擾乱が著しくブロック化したシルトが不規則に混入する。 ・9.24~9.60mに径1cm以下の礫を含む。		
10	34.74 34.38	9.24 9.60		砂子又層下部層 (S1)	細粒砂	暗褐	9.60~11.45m ・主に塊状な細~中粒砂からなる。 ・不明瞭ながら葉理の傾斜は概ね水平である。 ・10.00~10.10mにサンドパイプ状の細粒部あり。 ・11.25~11.45mに細礫を含む。 ・下端境界5°程度である。			10
12	32.73 32.53 32.11	11.25 11.45 11.87				砂混りシルト	淡褐	11.45~14.56m ・主に礫混り砂からなり、シルト、礫などを挟む。 ・径3cm以下の灰白色泥岩からなる角~亜円礫を含む。 ・葉理の傾斜は5°以下である。 ・基底に径25cmの安山岩円礫あり。		
14	30.43	13.55		砂子又層下部層 (S1)	粗粒砂岩	淡灰	14.56~20.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・凝灰質砂岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は15~25°程度である。			14
16	26.98	17.00				黄褐	20.00~40.00m ・淘汰の良い粗粒砂岩からなる。 ・凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は30~50°程度のものが多い。			16
22	21.20 20.78	22.78 23.20		砂子又層	粗粒砂岩	黄褐	22.78~23.20m ・凝灰質砂岩からなる。 ・上下端の傾斜は30°程度である。 23.20~23.55m ・凝灰質砂岩が薄層をなし、互層状を呈する。 傾斜20°程度である。			22
24						暗褐				
26										26
28										28
30										30

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	測定 月日	最終 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相						
				下部層 (S1)	砂岩						
32	12.48	31.50			砂岩						
	11.38	32.60			灰褐	31.50~32.60m ・酸化によりやや褐色味を帯びる。					
34					褐灰			6/5 朝 34.45m ▽			
36					褐灰						
38					褐灰						
40				粗粒砂岩	褐灰	40.00~60.00m ・主に粗粒砂岩からなる。淘汰はやや良好である。 ・凝灰質砂岩、シルト岩の薄層を挟む。 ・葉理の傾斜は40~50°程度のものが多い。					
42	1.73	42.25			暗褐	42.25~42.96m ・わずかに細礫を含む。					
	1.02	42.96			黄褐	42.96~43.65m、44.15~44.74m ・凝灰質砂岩からなる。					
44	0.33	43.65			褐灰	42.96~43.65m、44.15~44.74m ・葉理の傾斜は40°程度である。					
	-0.17	44.15			黄褐	44.15m ・凝灰質砂岩と粗粒砂岩の境界は平滑で60°傾斜している。 ・面は酸化褐色化し固結している。					
	-0.76	44.74			黄褐	44.74~47.70m ・中粒砂岩からなる。 ・所々に葉理が認められ、傾斜は45°程度である。					
46					黄褐	47.70~48.42m ・中粒砂岩と凝灰質砂岩の細互層からなる。 ・傾斜は45°程度である。					
48	-3.72	47.70			黄褐	48.42~49.57m ・シルト岩からなり、砂岩薄層と細互層をなす。 ・葉理の傾斜は45°程度である。 ・下端境界は40°程度である。					
	-4.44	48.42			暗灰	49.57~60.00m ・塊状、無層理な粗粒砂岩からなる。 ・50.00~50.50mは葉理がみられる。葉理の傾斜は45°程度である。					
50	-5.59	49.57			暗灰	51.95mに傾斜65°の明瞭な層相境界があり、 以深は塊状、無層理な中粒砂岩を主体とし、 54.50m付近で粗粒砂岩に漸移する。					
52	-7.97	51.95		粗粒砂岩	暗黄灰						
54					暗黄灰						
56					暗黄灰						
58				粗粒砂岩	暗黄灰						
60	-15.02	59.00			暗褐灰	59.00m付近より深部では、風化の影響が弱まり、 褐色味がなくなる。					

標 尺 m	標 高 E. L. m	深 度 m	柱 状 図	地 質		色 調	記 事	最 終 孔 内 水 位	測 定 月 日	試料採取	標 尺 m
				地 層 名	層 相					試料名/ 採取深度	
62	-17.62	61.60		砂 子 下 部 又 層 (S1)	粗 粒 砂 岩	暗 褐 灰	60.00~61.60m ・塊状、無層理な粗粒砂岩からなる。 ・下部ほど粗粒である。 ・下位との境界は明瞭で傾斜45°である。  61.60~67.00m ・細粒砂岩からなる。 ・葉理が認められ、傾斜は45~50°程度である。 ・マッドパイプがみられる。  ・61.60~61.85m、62.20~62.60mは酸化褐色化し、 62.60m以深は新鮮である。			62	
	-17.87	61.85				暗 褐					64
66	-23.02	67.00		鷹 架 層 上 部 層 (T3)	細 粒 砂 岩	暗 灰				66	

# コア写真【出戸西方断層の南方】

## 目次

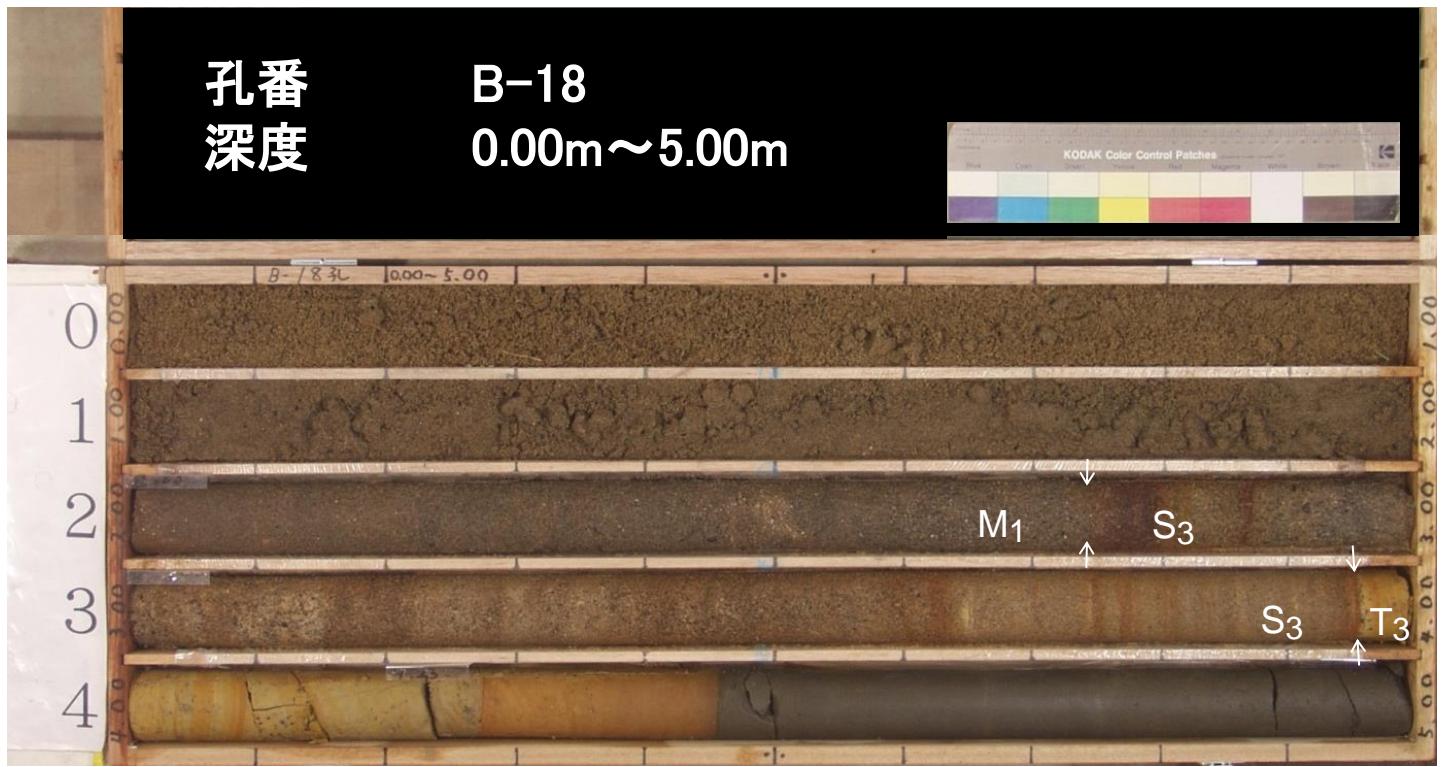
### 【尾駮沼南岸】

・ B-18孔	鉛直	0～ 5m	-----	1
・ B-10孔	鉛直	0～ 5m	-----	1
・ B-13孔	鉛直	0～ 5m	-----	2
・ OS-2孔	鉛直	0～ 5m	-----	2
・ OS-3孔	鉛直	0～ 5m	-----	3
・ OS-4孔	鉛直	0～ 5m	-----	3
・ B-20孔	鉛直	0～ 9m	-----	4
・ OS-7孔	鉛直	0～ 8m	-----	5
・ OS-8孔	鉛直	0～ 10m	-----	6
・ OS-9孔	鉛直	0～ 15m	-----	7
・ OS-10孔	鉛直	0～ 18m	-----	8
・ B-14孔	鉛直	0～ 10m	-----	9
・ B-15孔	鉛直	0～ 30m	-----	10
・ B-17孔	鉛直	0～ 36m	-----	12
・ No. 1孔	鉛直	0～150m	-----	14
・ No. 2孔	鉛直	0～180m	-----	19
・ No. 3孔	鉛直	0～180m	-----	25
・ No. 4孔	鉛直	0～120m	-----	31
・ No. 5孔	鉛直	0～ 90m	-----	35

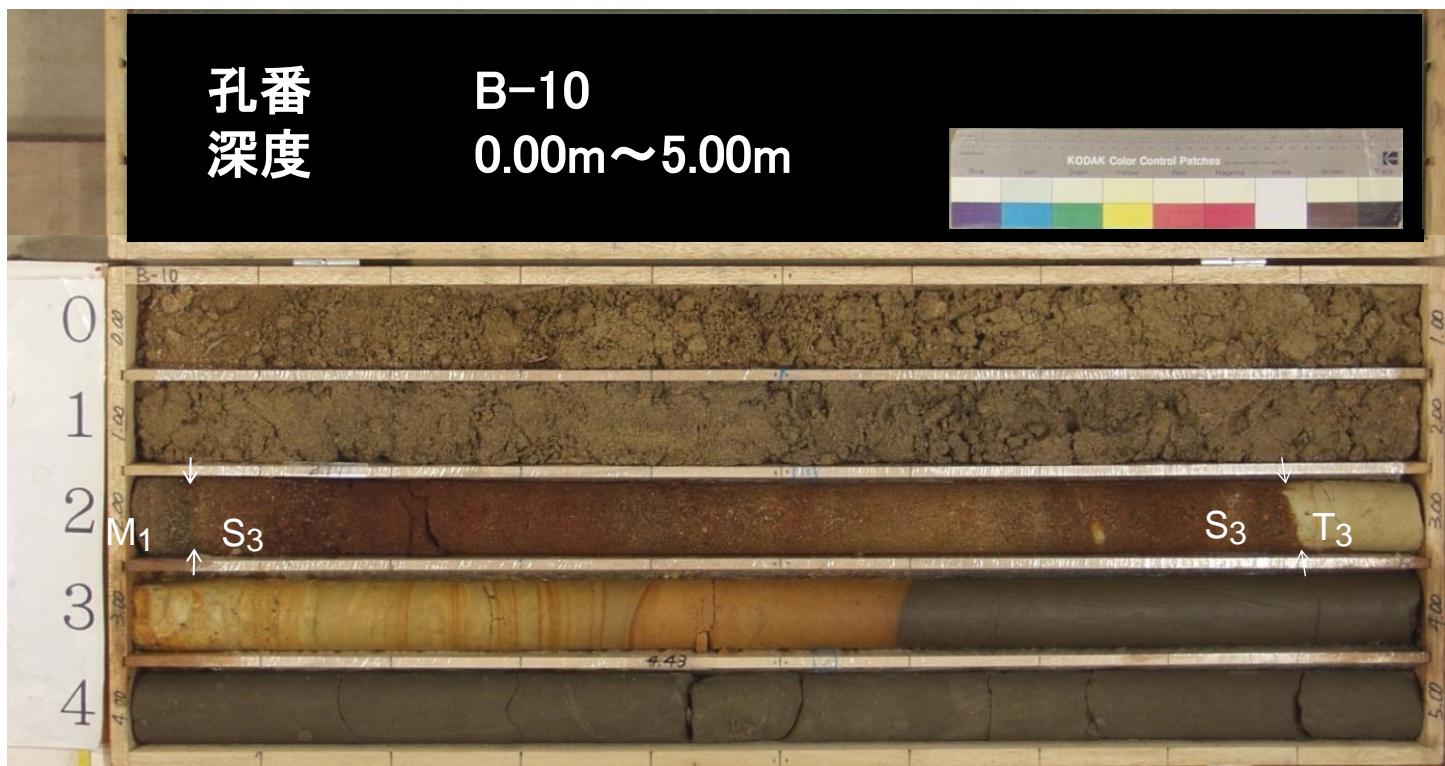
### 【鷹架沼南岸】

・ B-21孔	鉛直	0～ 92m	-----	38
・ B-22孔	鉛直	0～ 74m	-----	44
・ B-23孔	鉛直	0～ 67m	-----	49

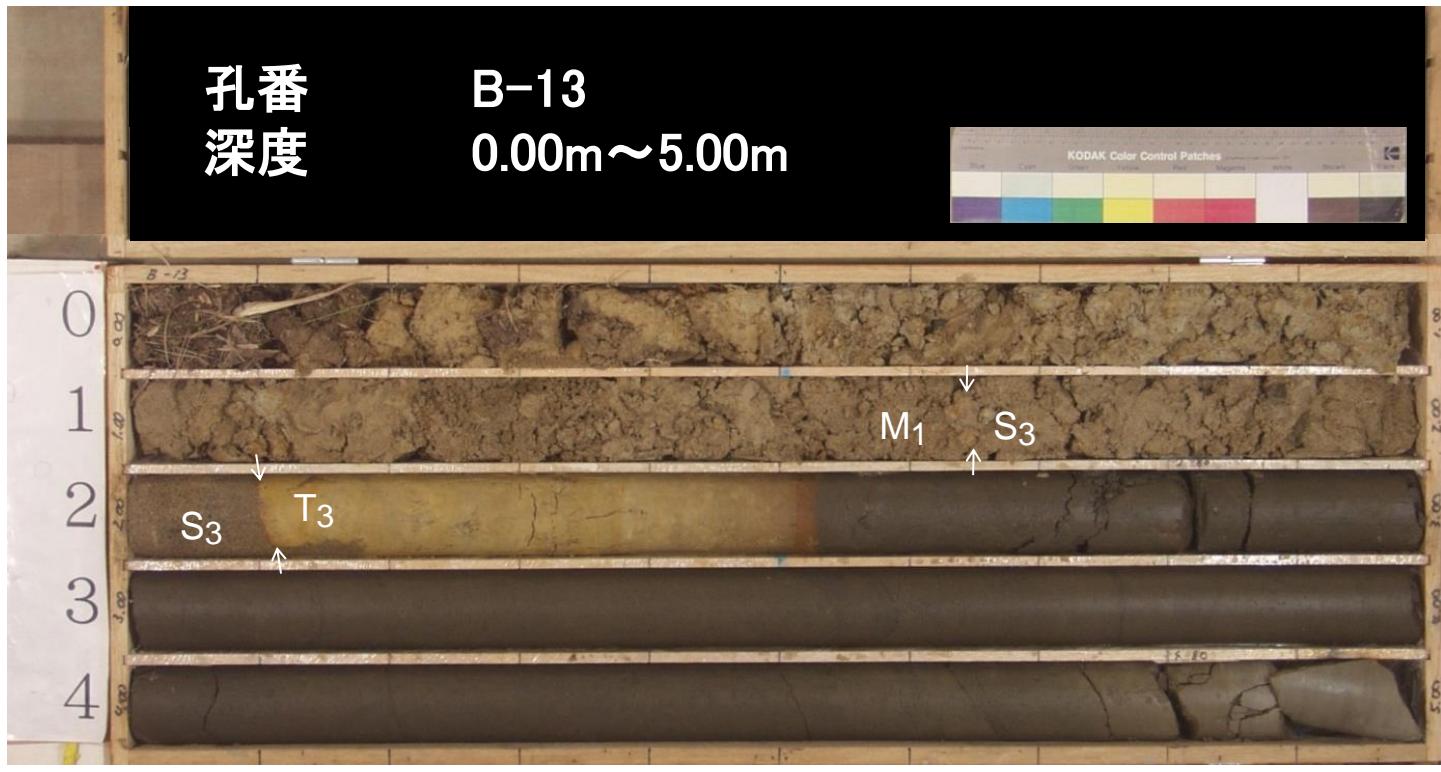
B-18孔 孔口標高 30.86m 鉛直 10m  
X=105307.067 Y=43241.186



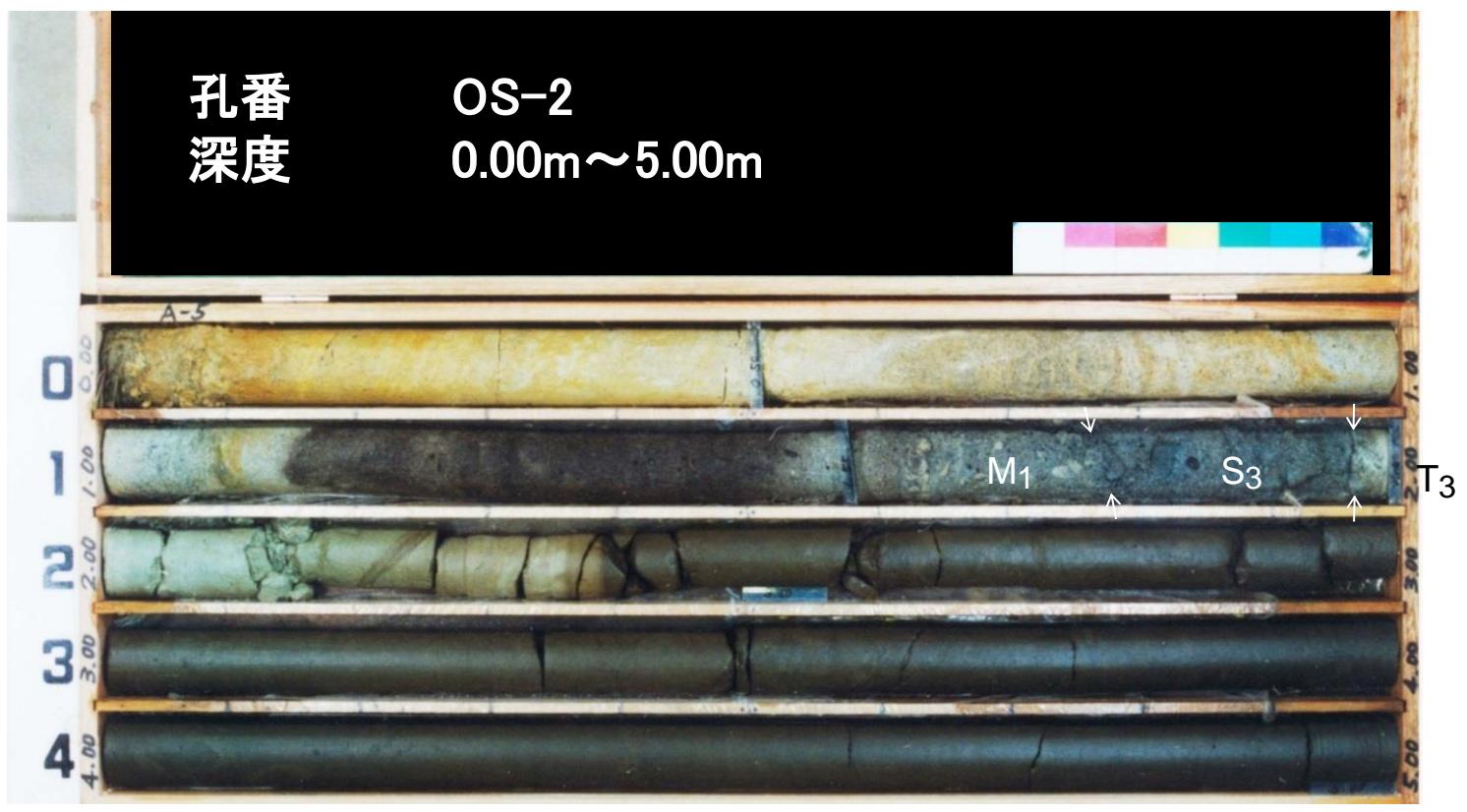
B-10孔 孔口標高 30.36m 鉛直 40m  
X=105297.776 Y=43260.159



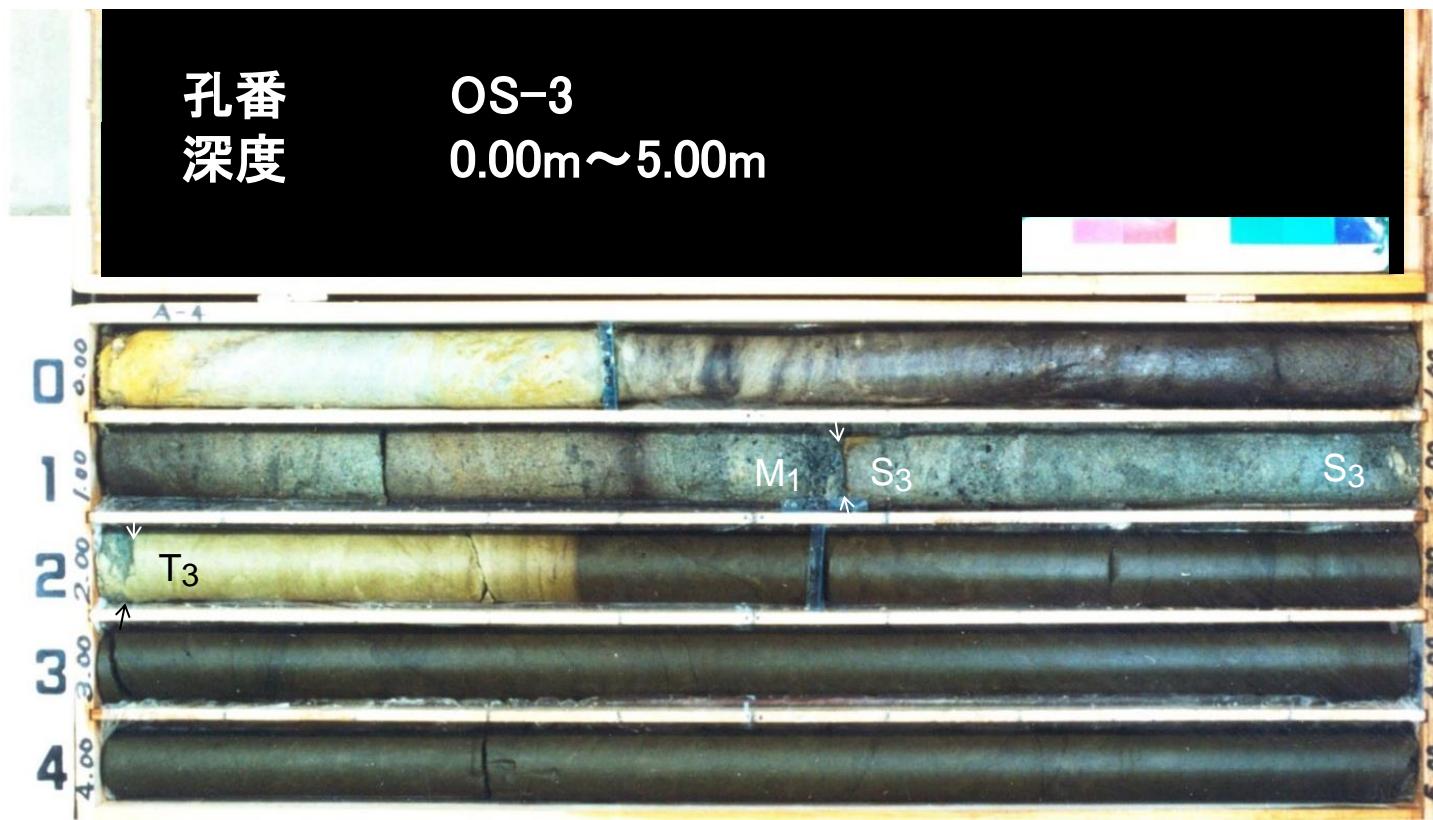
B-13孔 孔口標高 29.14m 鉛直 10m  
X=105273.215 Y=43310.660



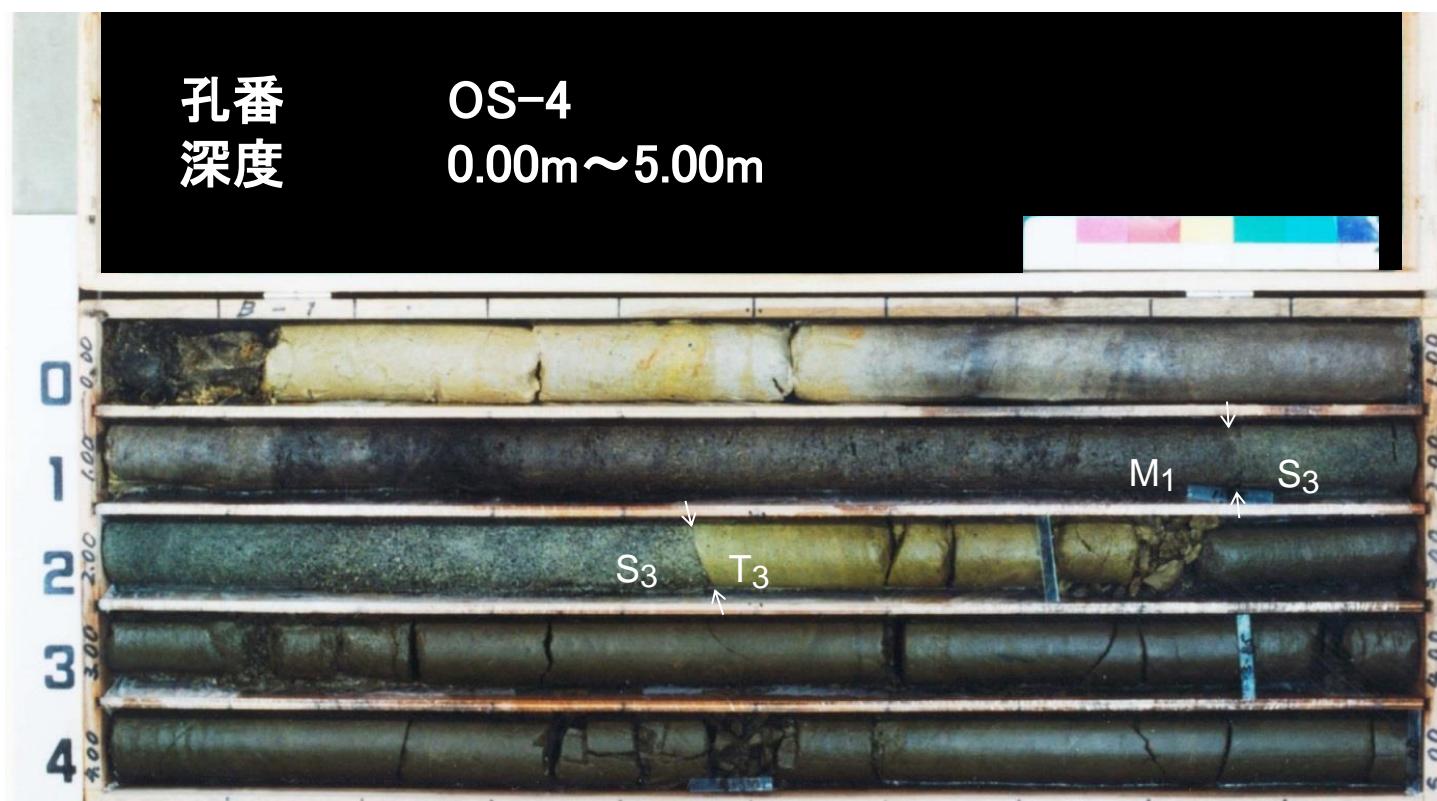
OS-2孔 孔口標高 28.67m 鉛直 17m



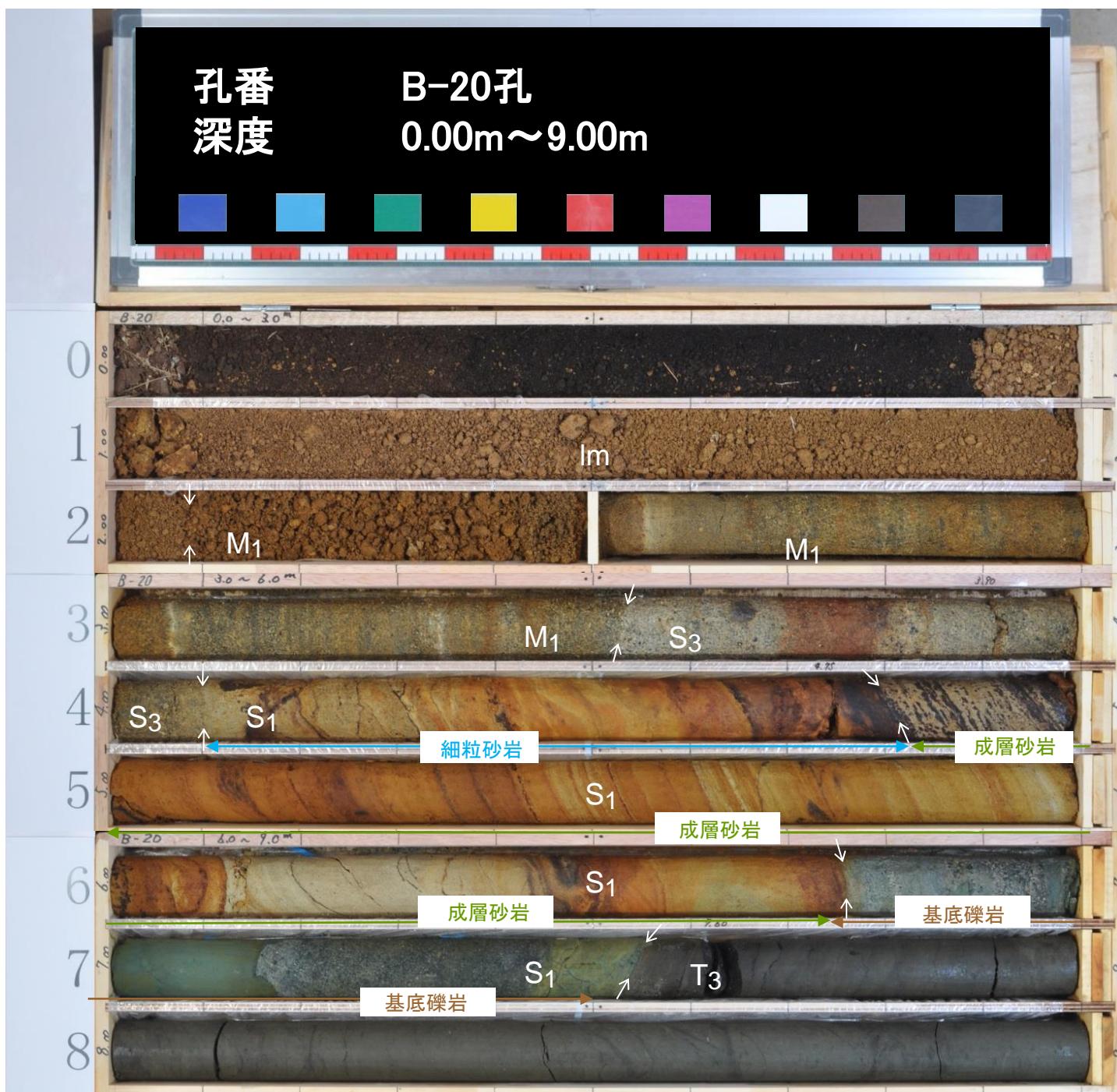
OS-3孔 孔口標高 28.47m 鉛直 22m



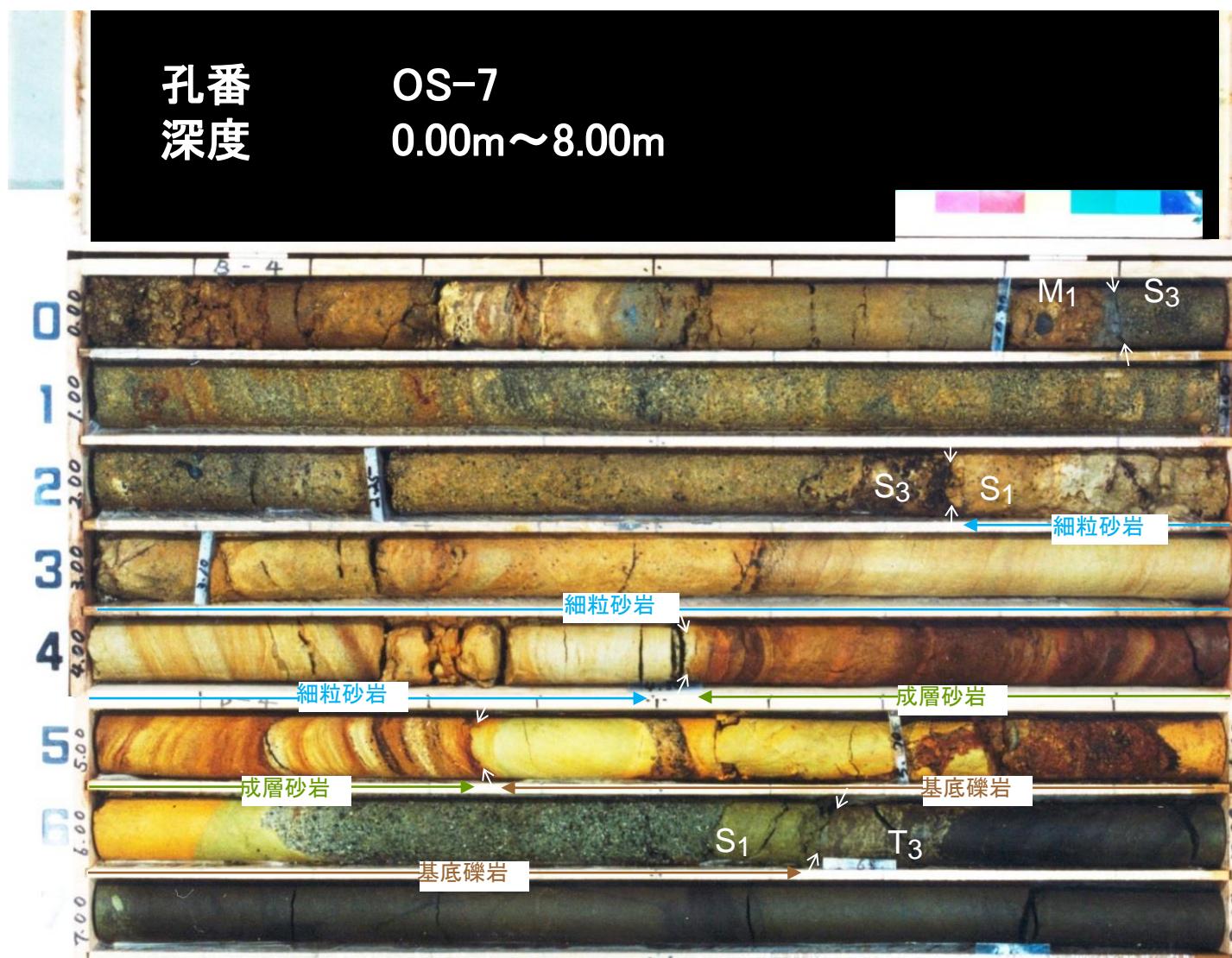
OS-4孔 孔口標高 28.26m 鉛直 18m



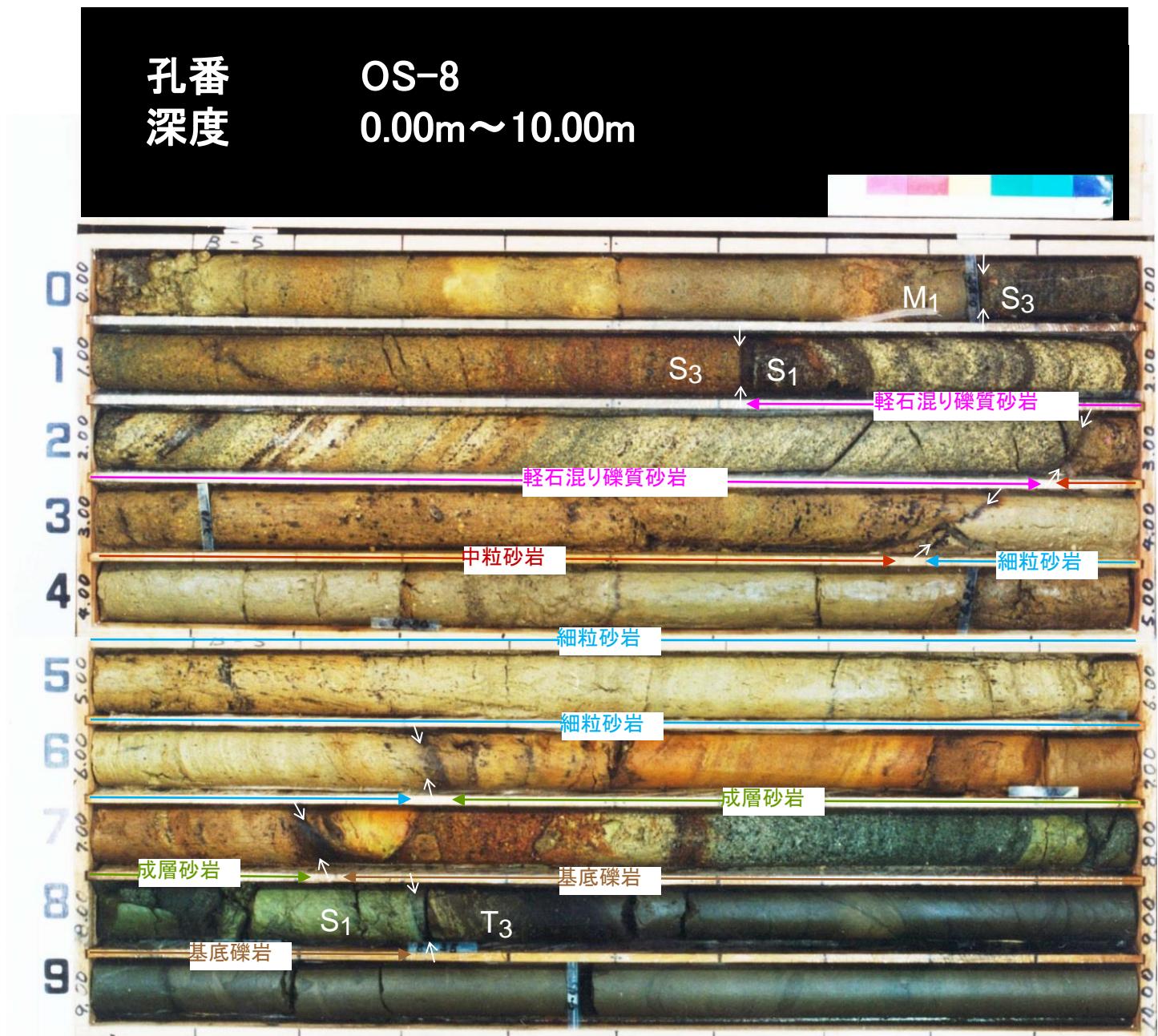
B-20孔 孔口標高 29.82m 鉛直 9m  
X=105235.69 Y=43350.37



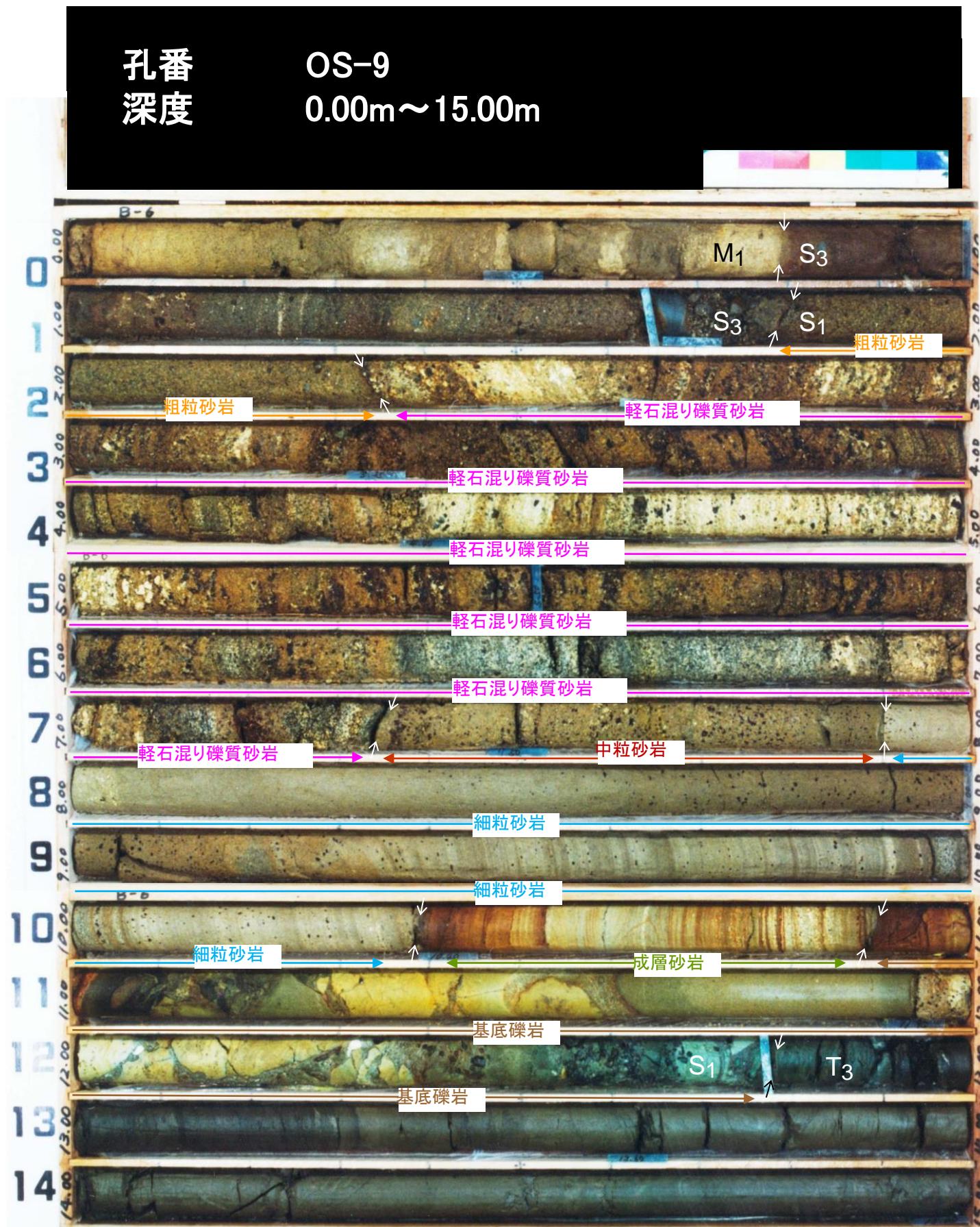
OS-7孔 孔口標高 27.92m 鉛直 25m



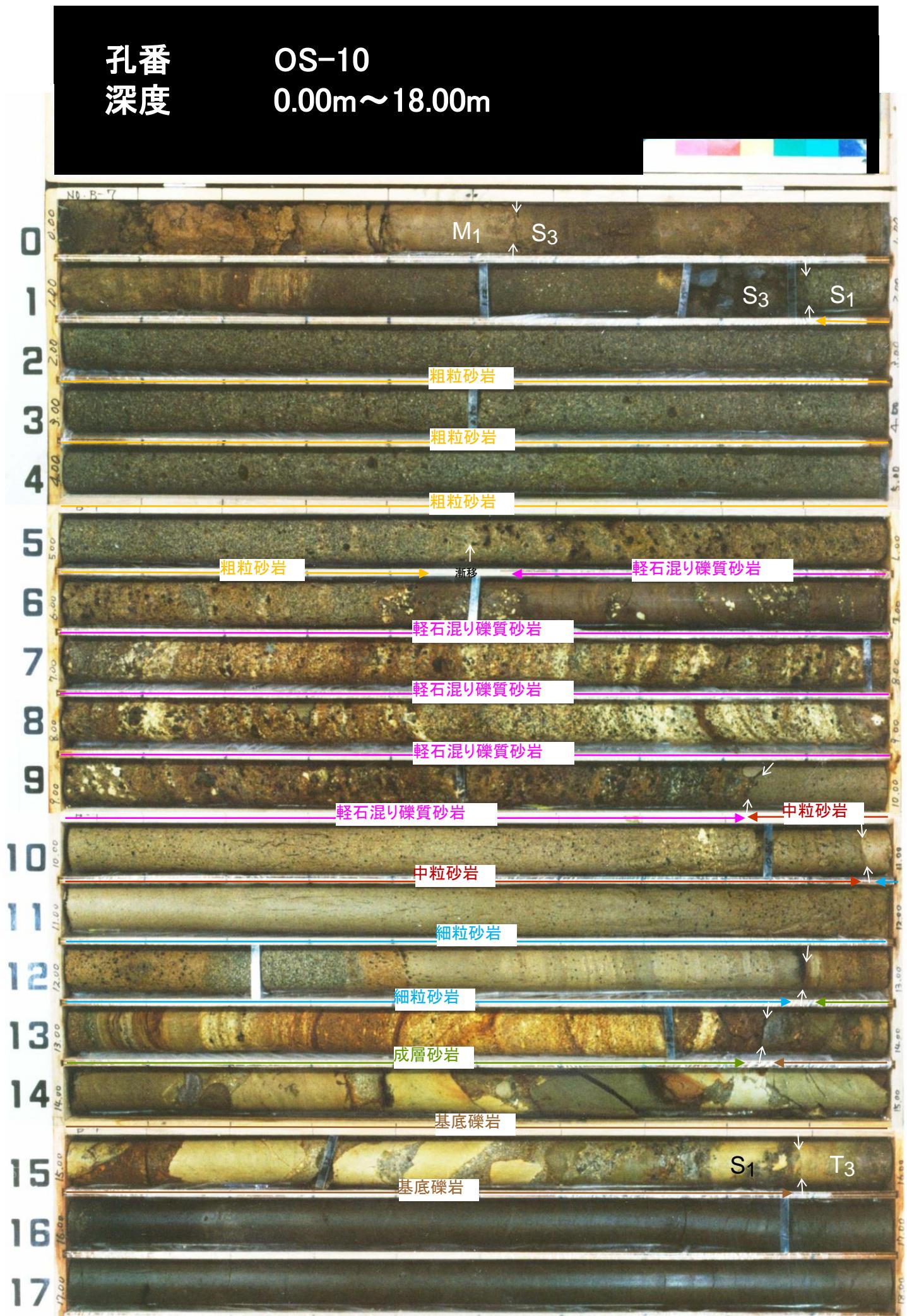
OS-8孔 孔口標高 27.84m 鉛直 26m



OS-9孔 孔口標高 27.58m 鉛直 23m

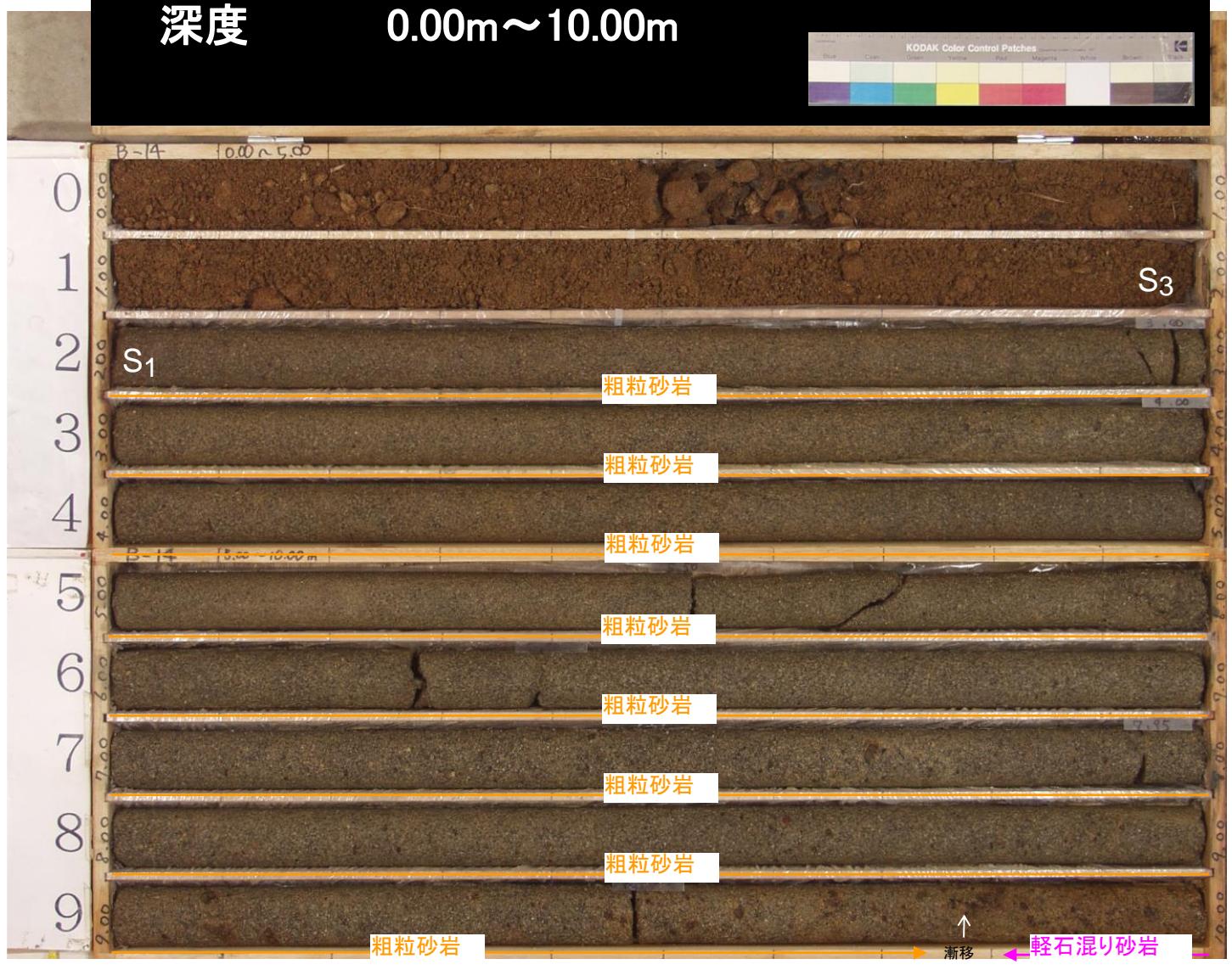
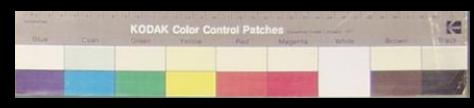


OS-10孔 孔口標高 27.42m 鉛直 25m



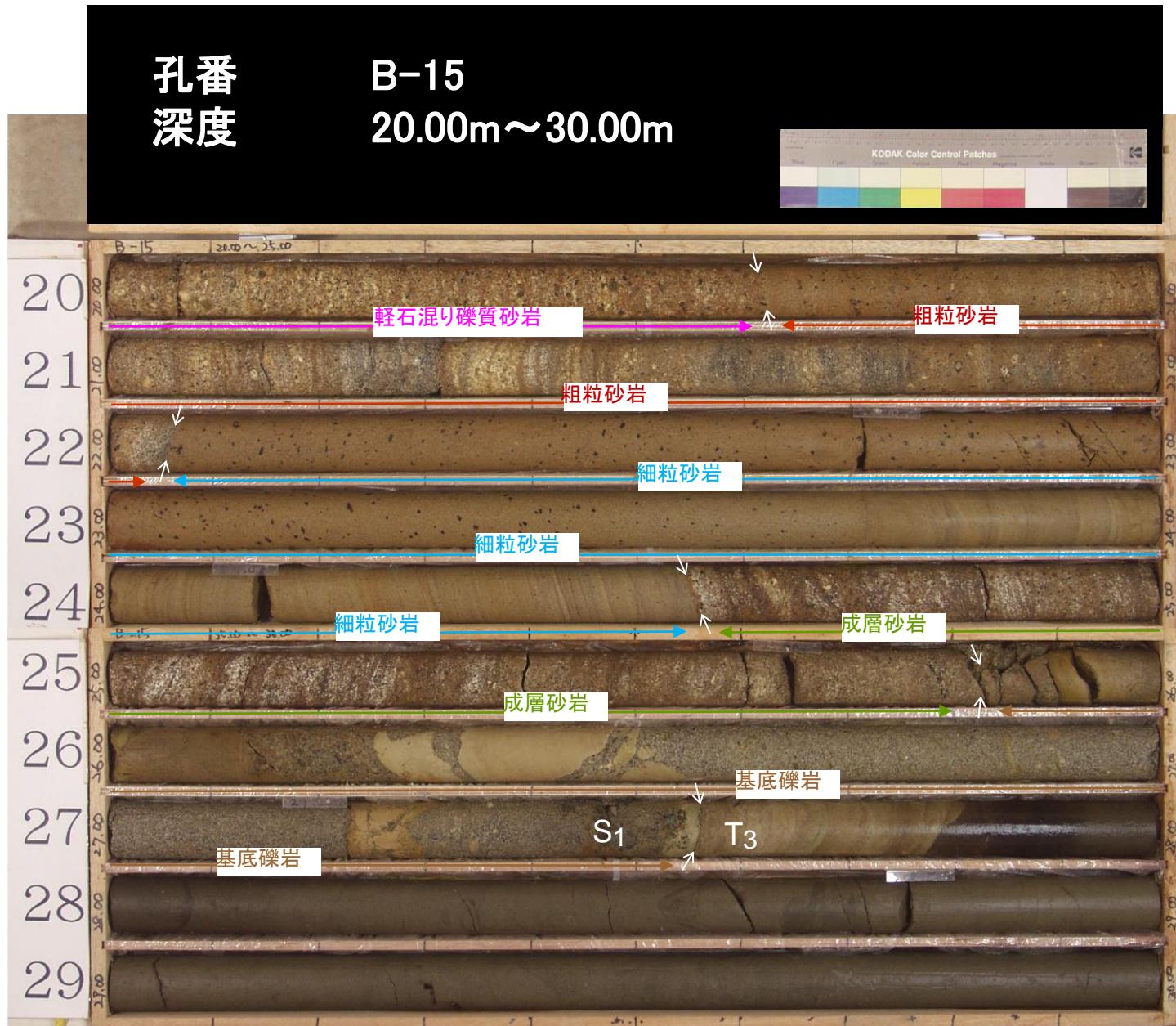
B-14孔 孔口標高 27.04m 鉛直 10m  
X=105230.662 Y=43398.482

孔番 B-14  
深度 0.00m~10.00m



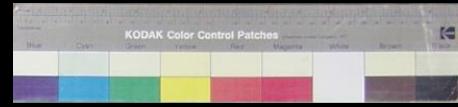


B-15孔 2/2 孔口標高 26.61m 鉛直 30m  
X=105221.959 Y=43416.553



B-17孔 1/2 孔口標高 25.66m 鉛直 40m  
X=105205.806 Y=43449.449

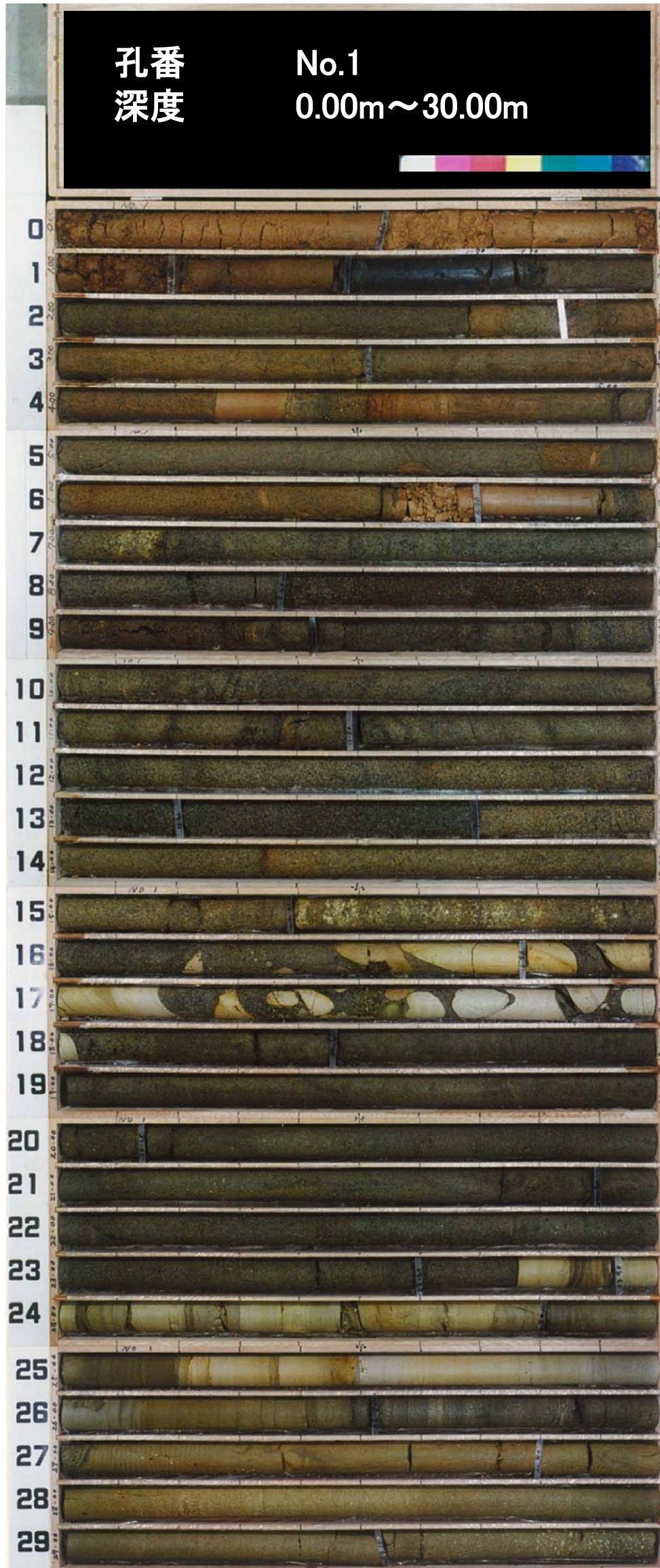
孔番 B-17  
深度 0.00m~20.00m



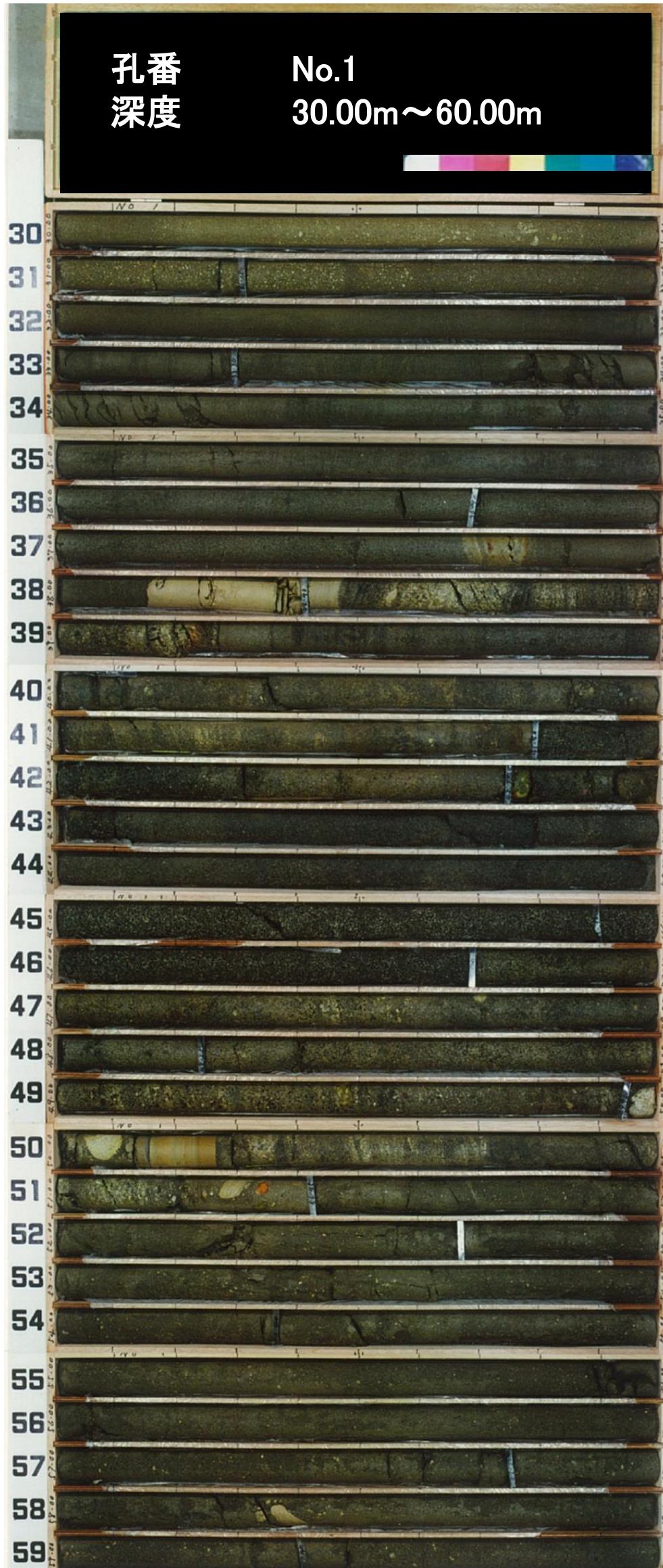
B-17孔 2/2 孔口標高 25.66m 鉛直 40m  
X=105205.806 Y=43449.449



No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
1/5



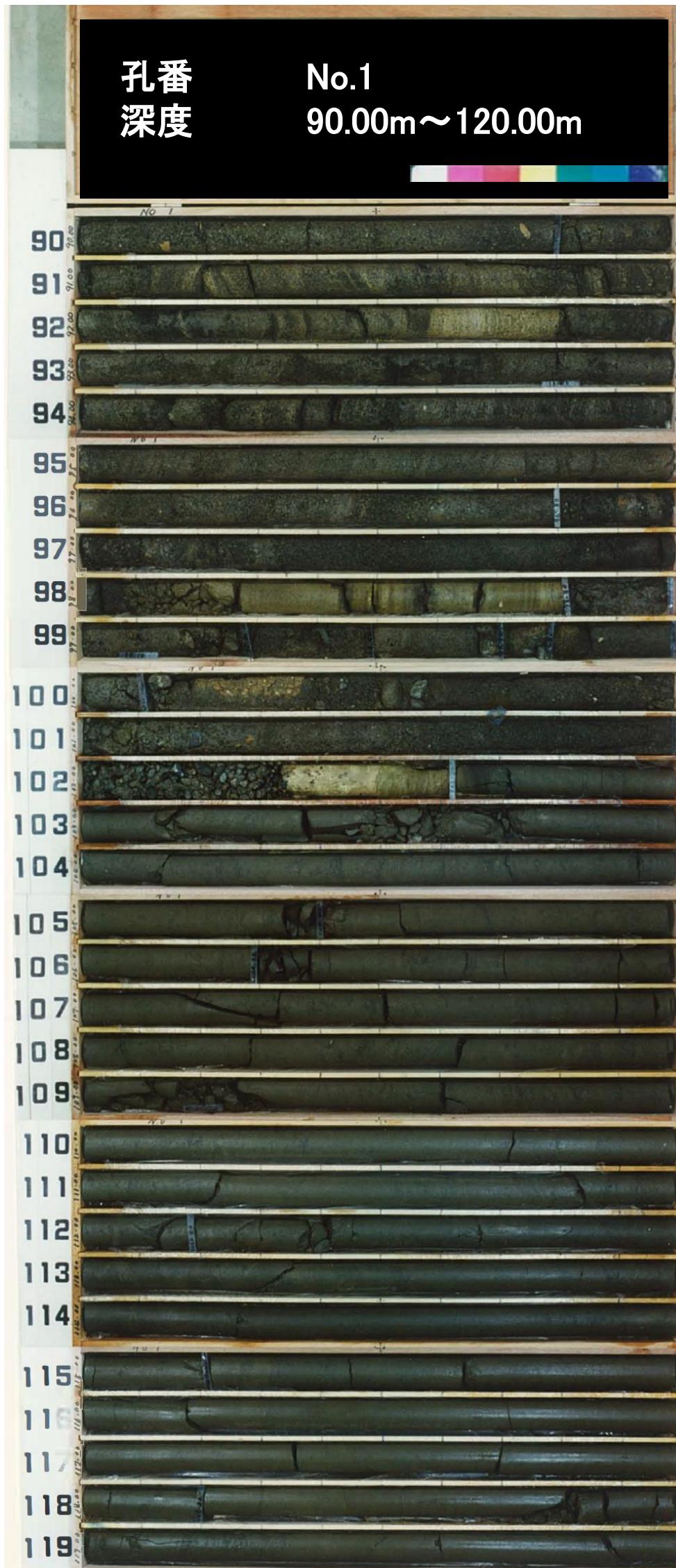
No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
2/5



No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
3/5



No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
4/5



No.1孔 孔口標高 18.35m 鉛直 200m  
5/5



No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
1/6



No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
2/6



No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
3/6



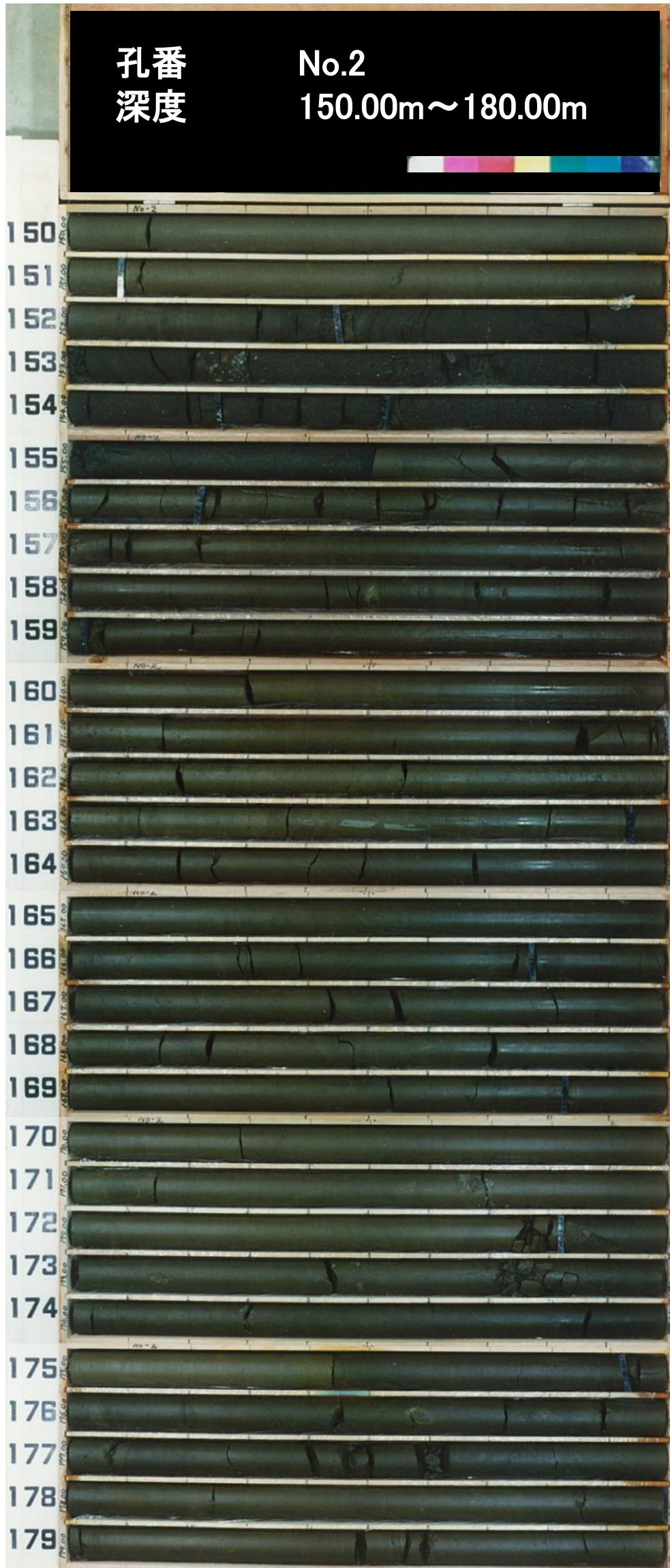
No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
4/6



No.2孔 5/6 孔口標高 17.85m 鉛直 215m



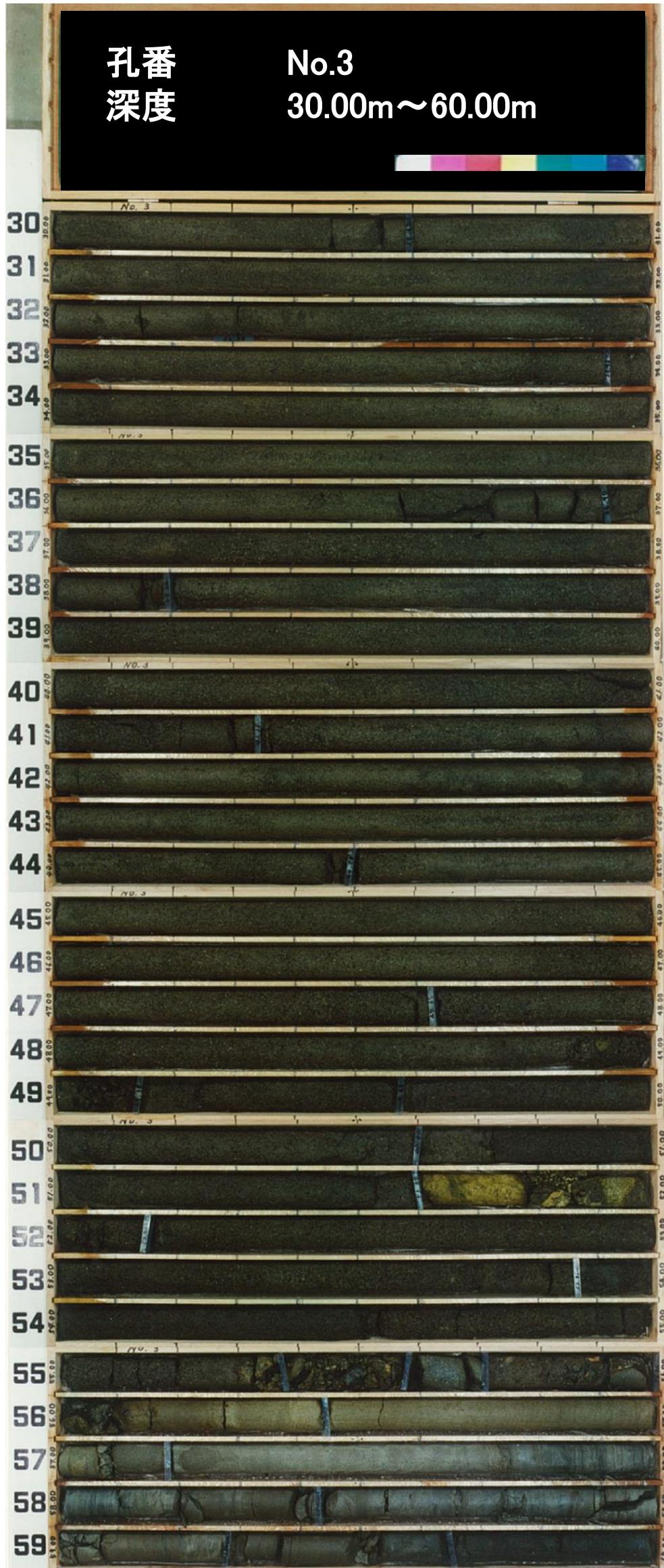
No.2孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
6/6



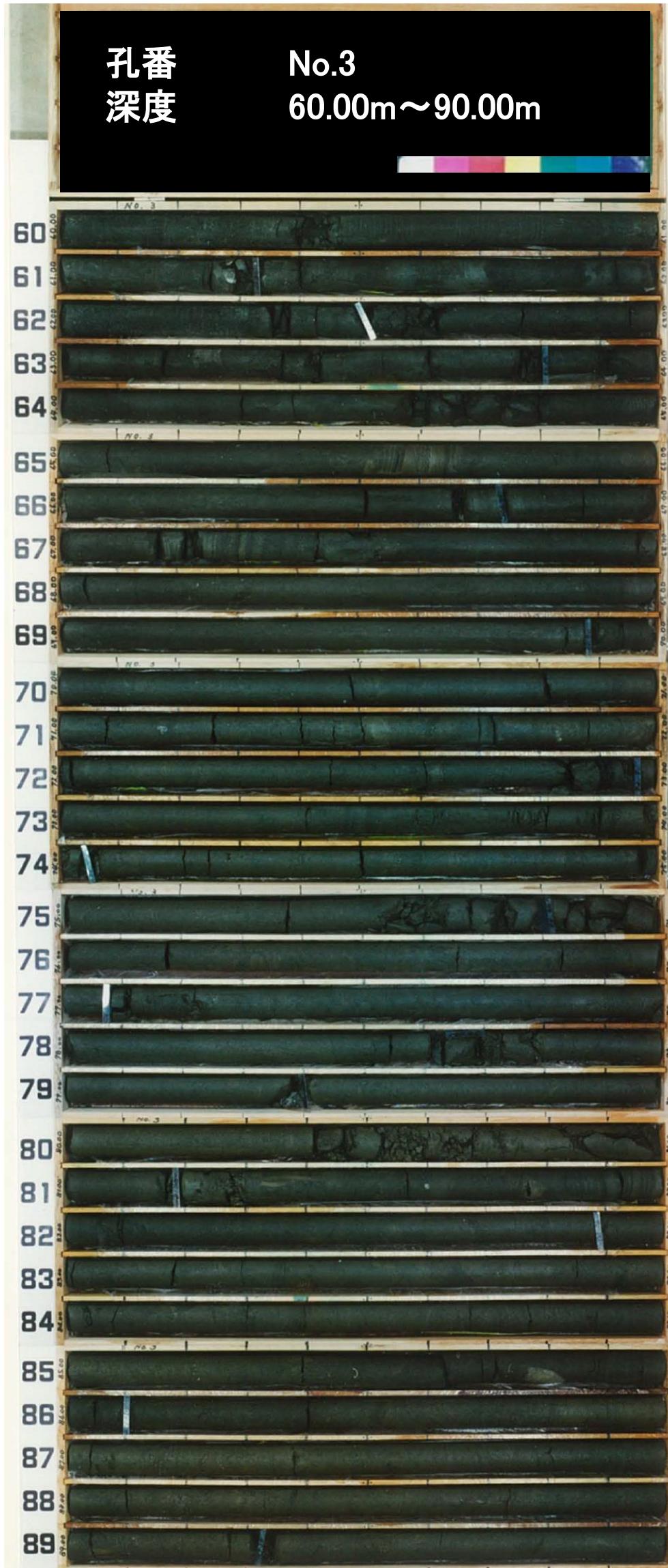
No.3孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
1/6



No.3孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
2/6



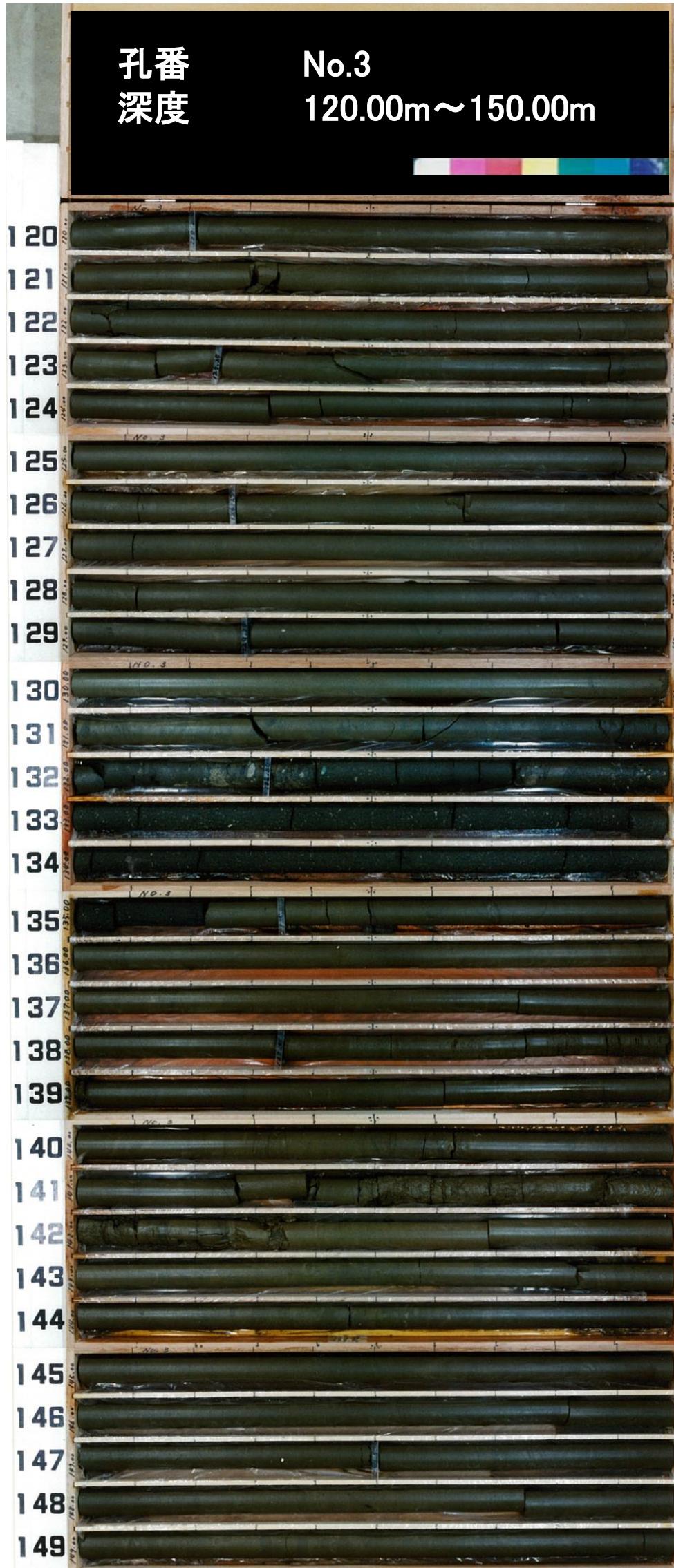
No.3孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
3/6



No.3孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
4/6



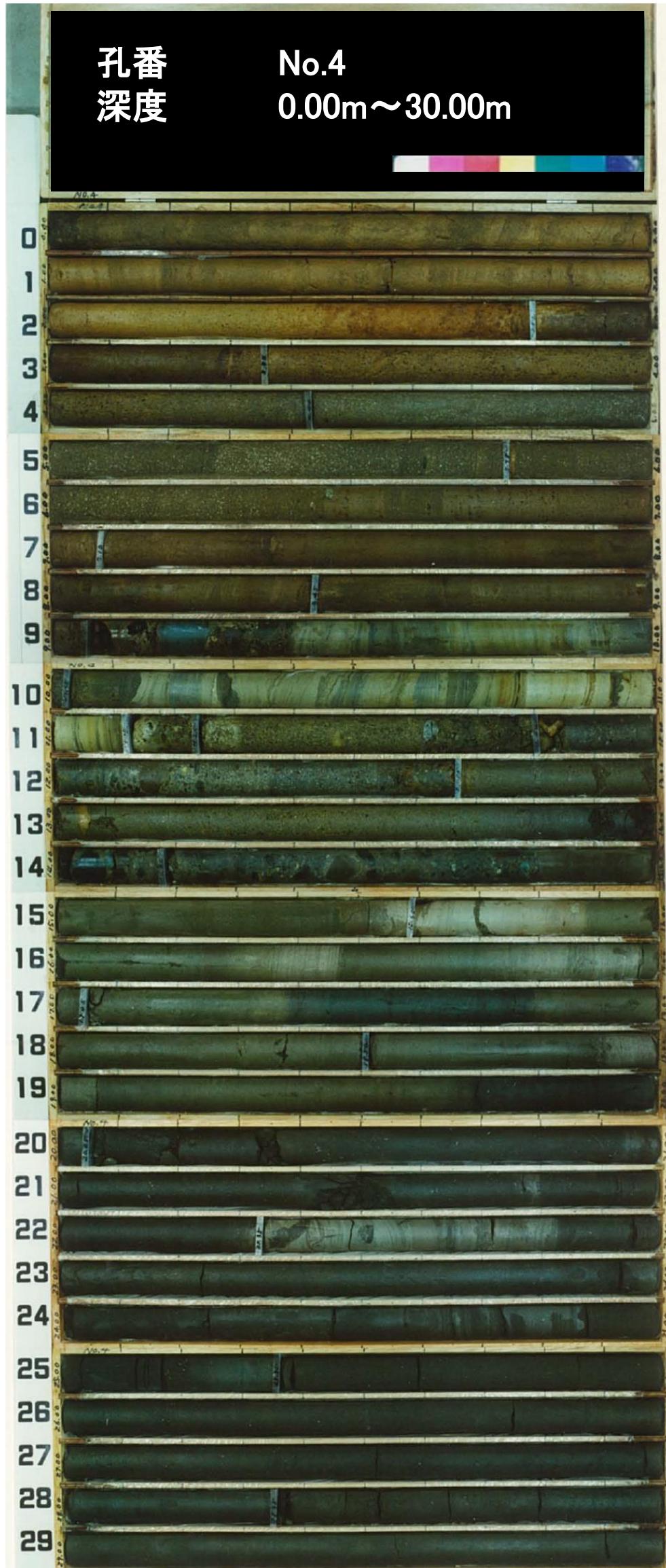
No.3孔 5/6 孔口標高 17.85m 鉛直 215m



No.3孔 孔口標高 17.85m 鉛直 215m  
6/6



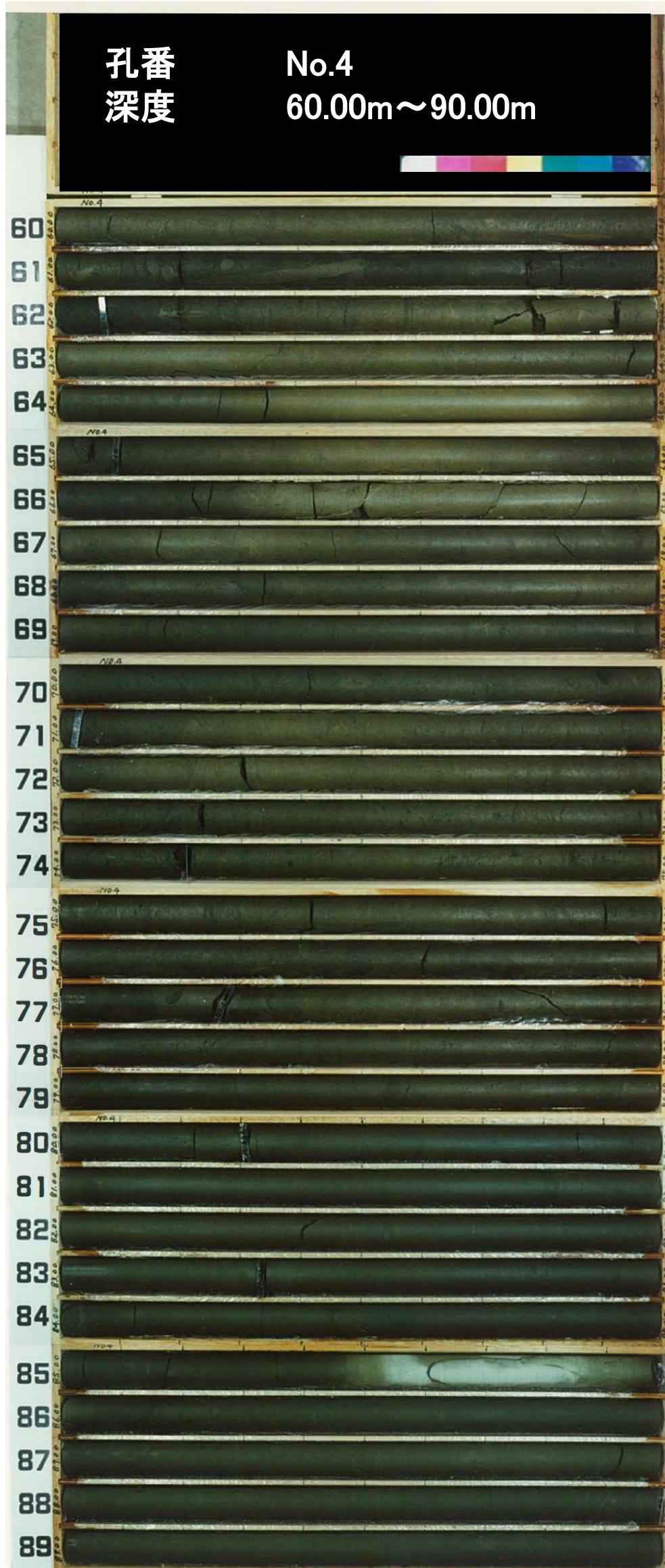
No.4孔 1/4 孔口標高 14.93m 鉛直 200m



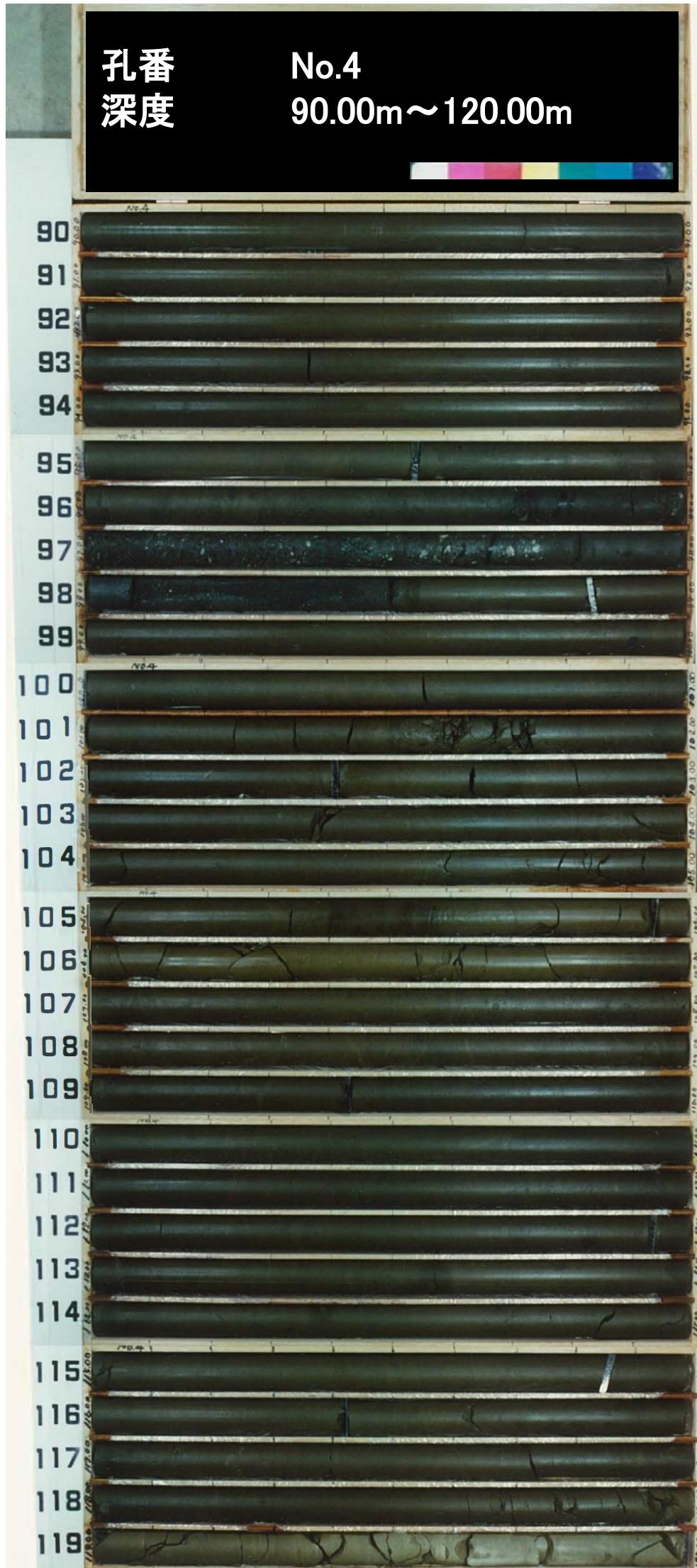
No.4孔 孔口標高 14.93m 鉛直 200m  
2/4



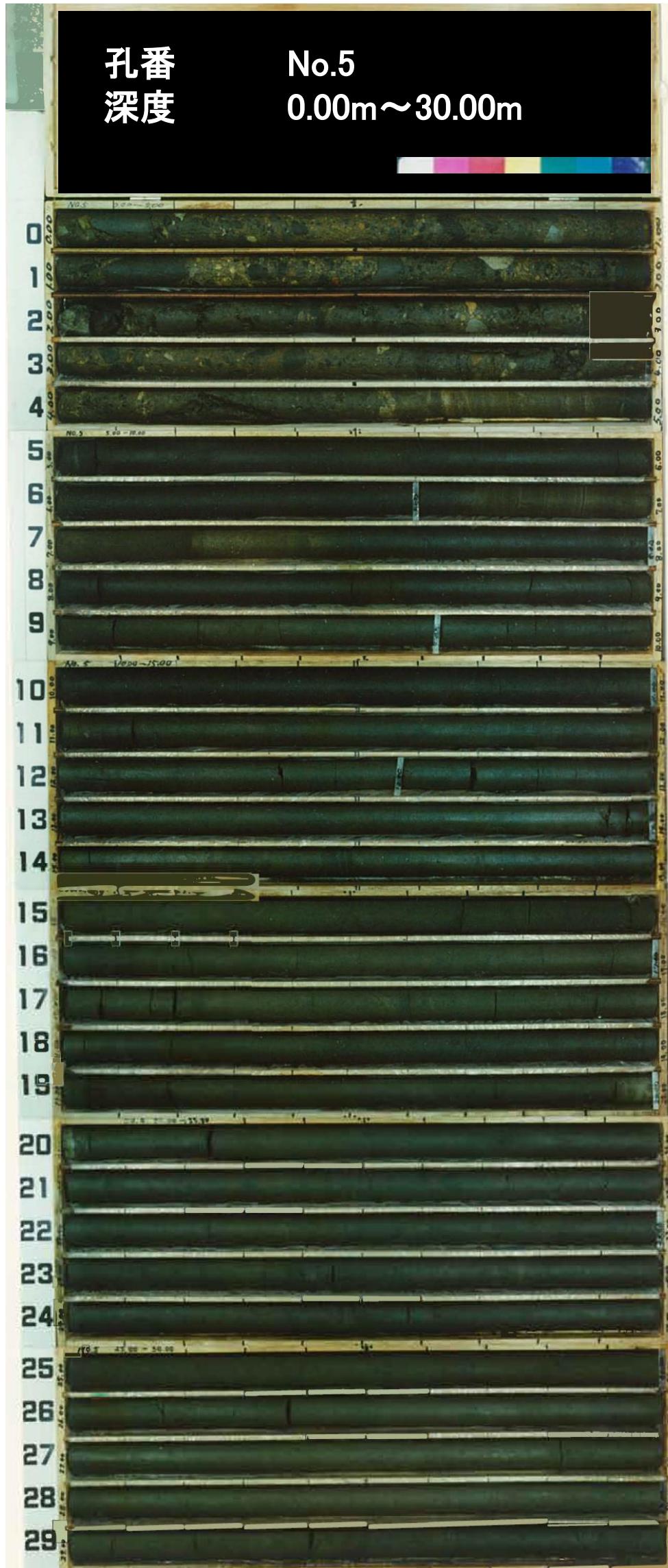
No.4孔 3/4 孔口標高 14.93m 鉛直 200m



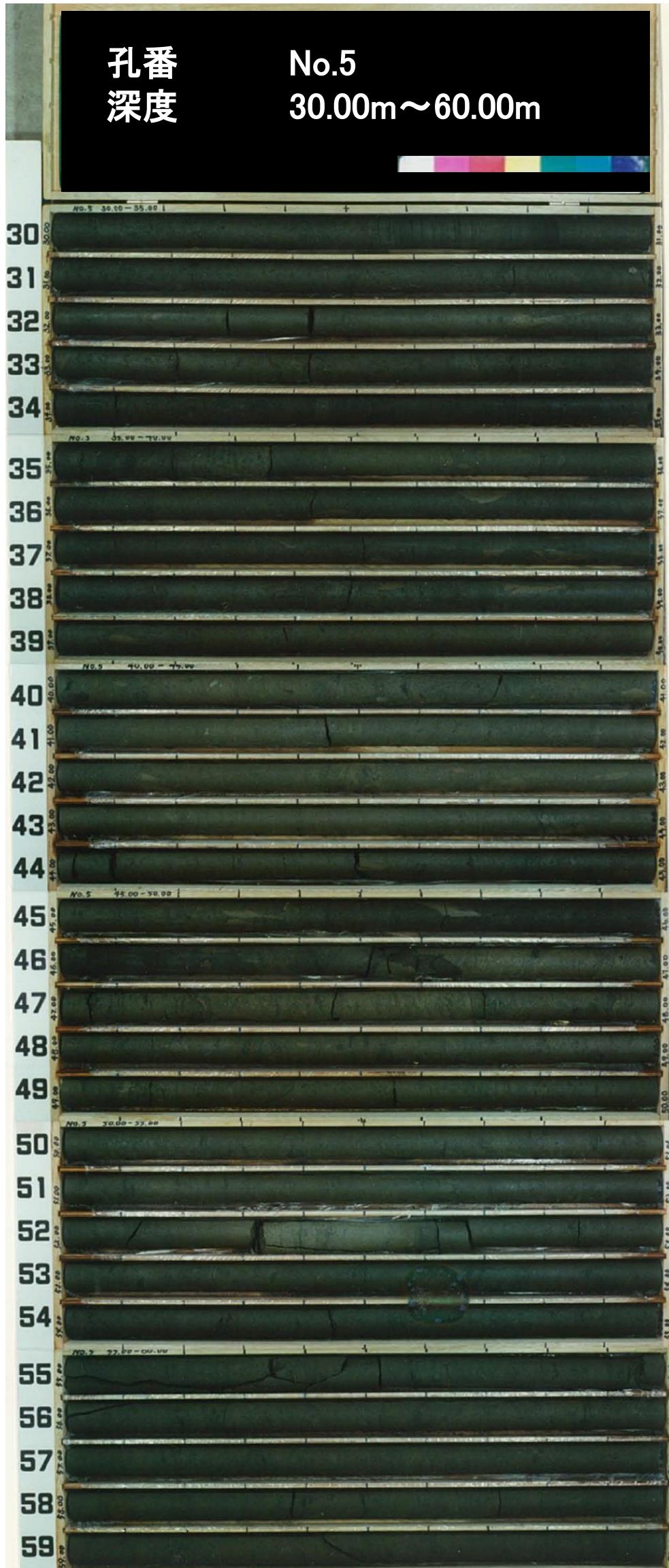
No.4孔 孔口標高 14.93m 鉛直 200m  
4/4



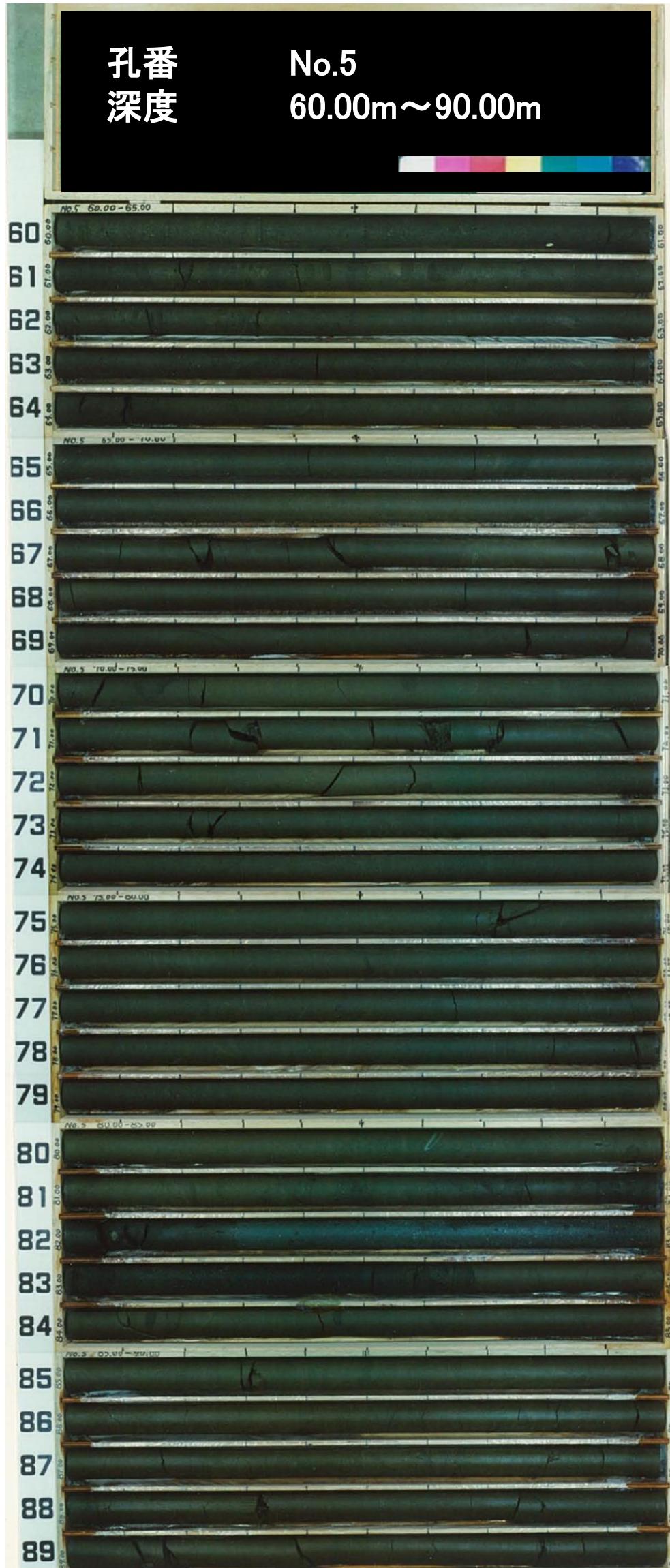
No.5孔 孔口標高 14.30m 鉛直 185m  
1/3



No.5孔 2/3 孔口標高 14.30m 鉛直 185m



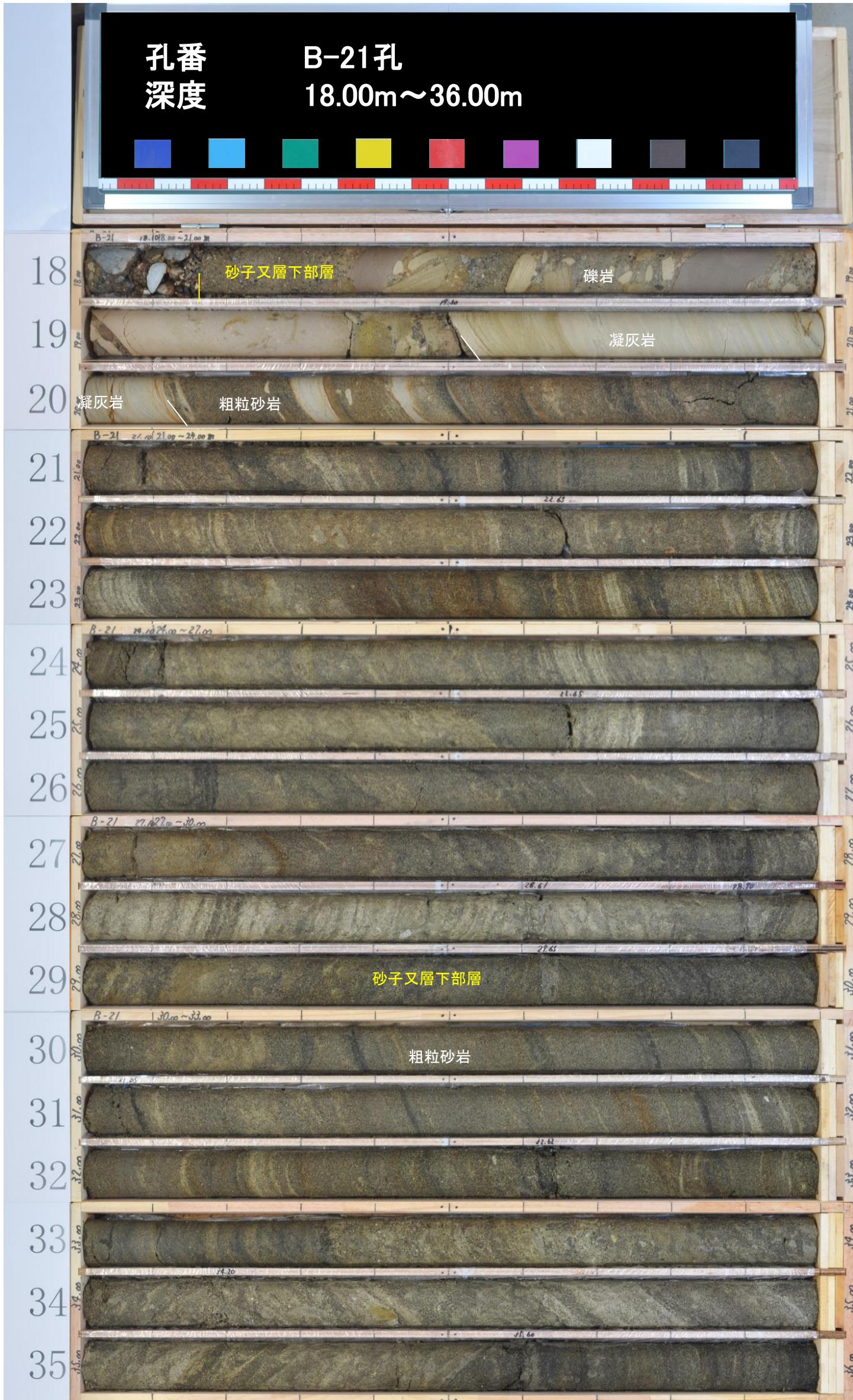
No.5孔 3/3 孔口標高 14.30m 鉛直 185m



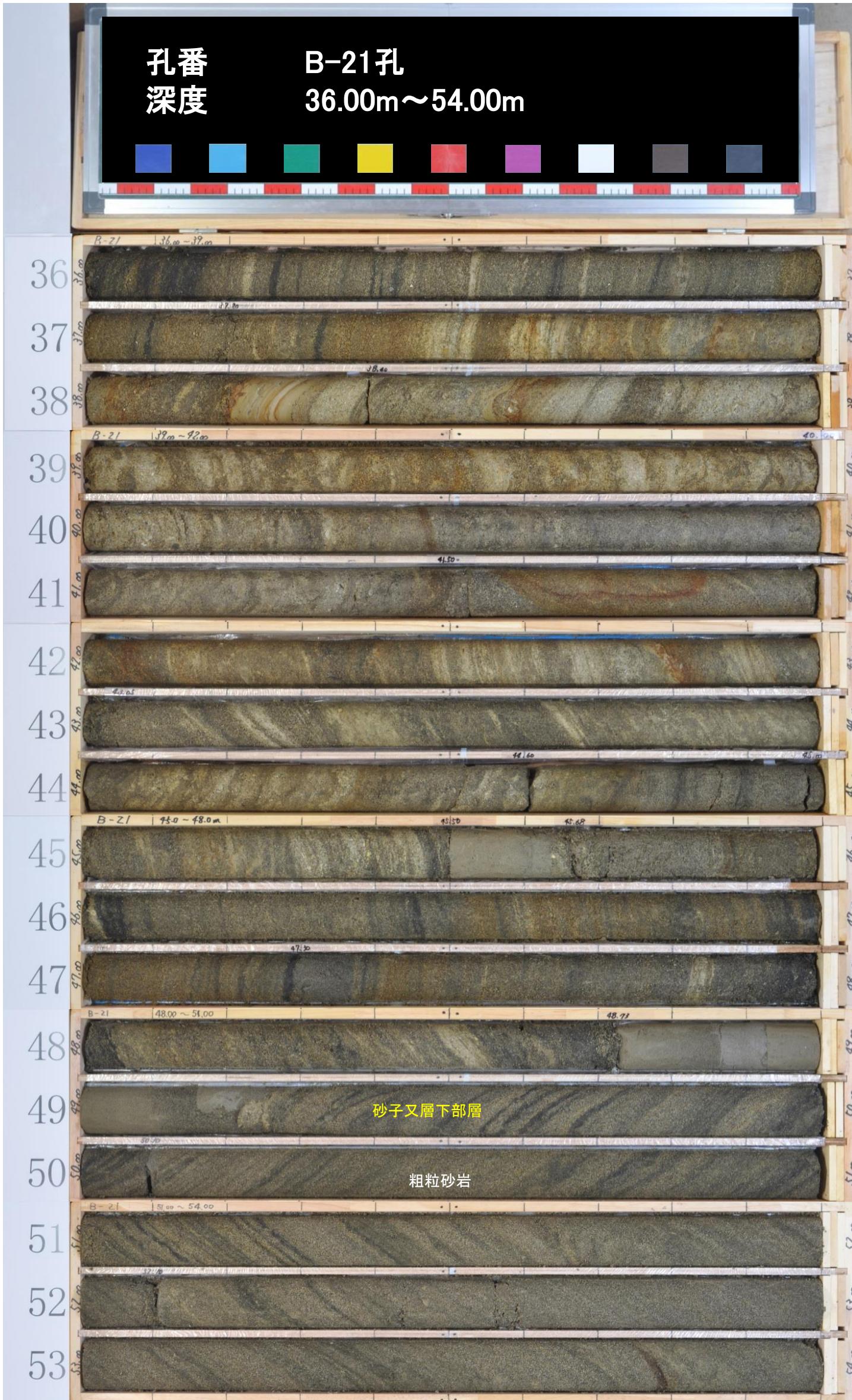
B-21孔 1/6 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
X=103362.44 Y=42265.07



B-21孔 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
2/6 X=103362.44 Y=42265.07



B-21孔 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
3/6 X=103362.44 Y=42265.07



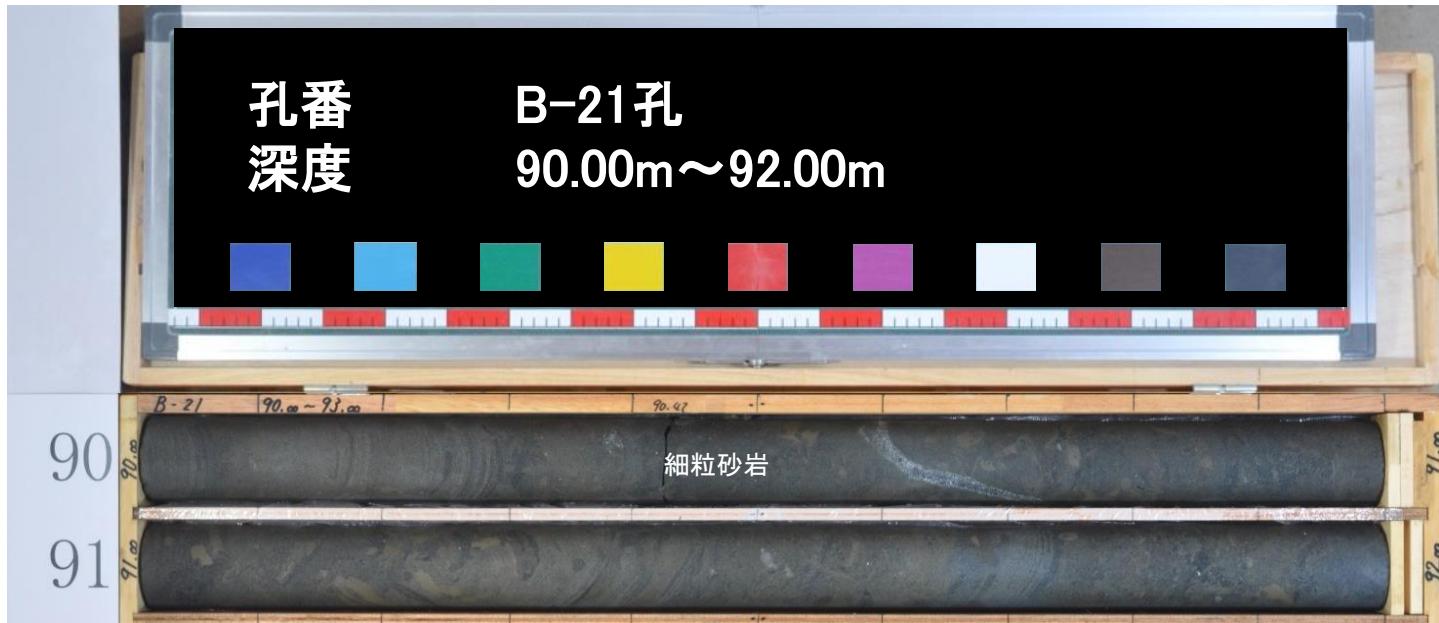
B-21孔 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
4/6 X=103362.44 Y=42265.07



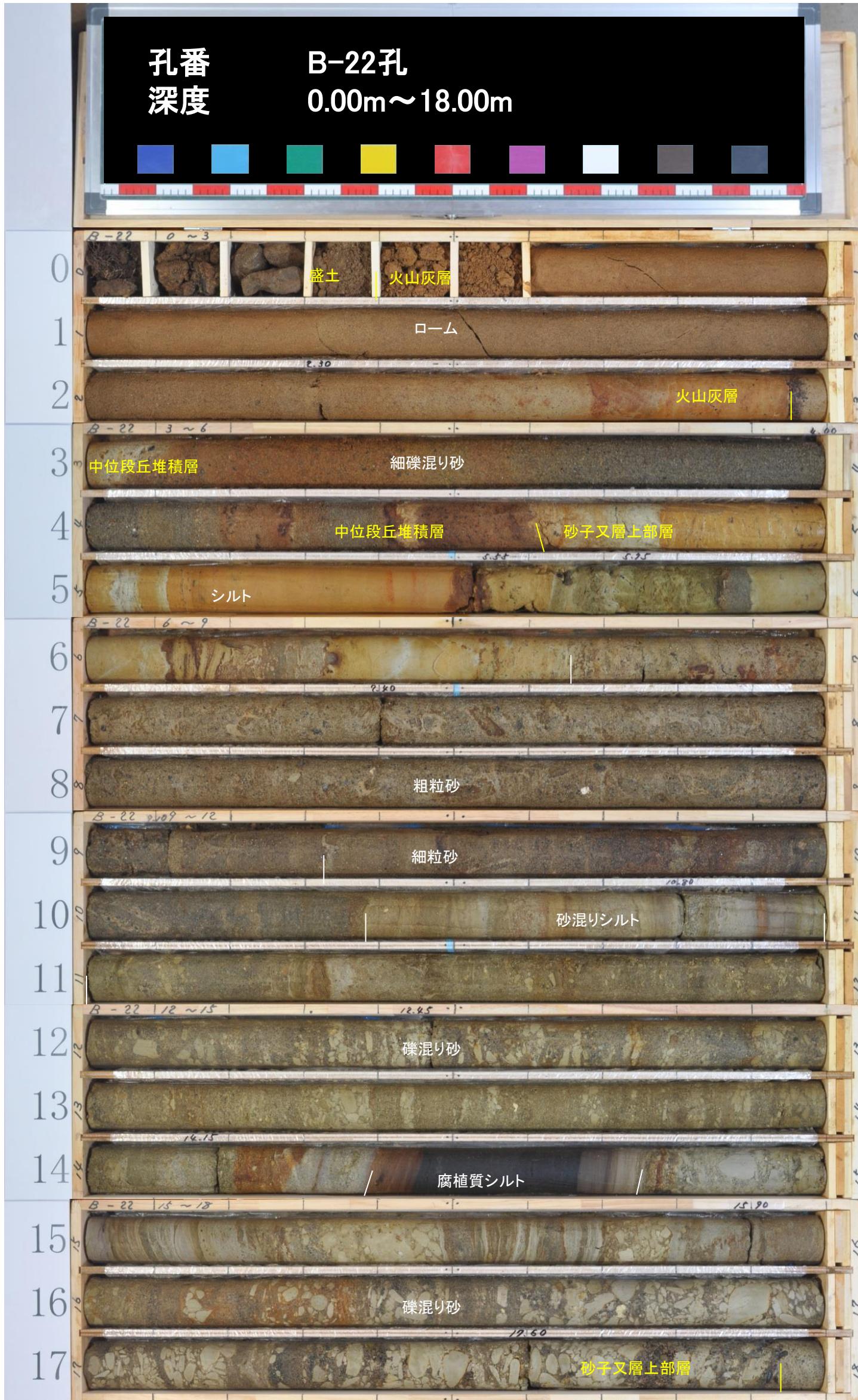
B-21孔 5/6 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
X=103362.44 Y=42265.07



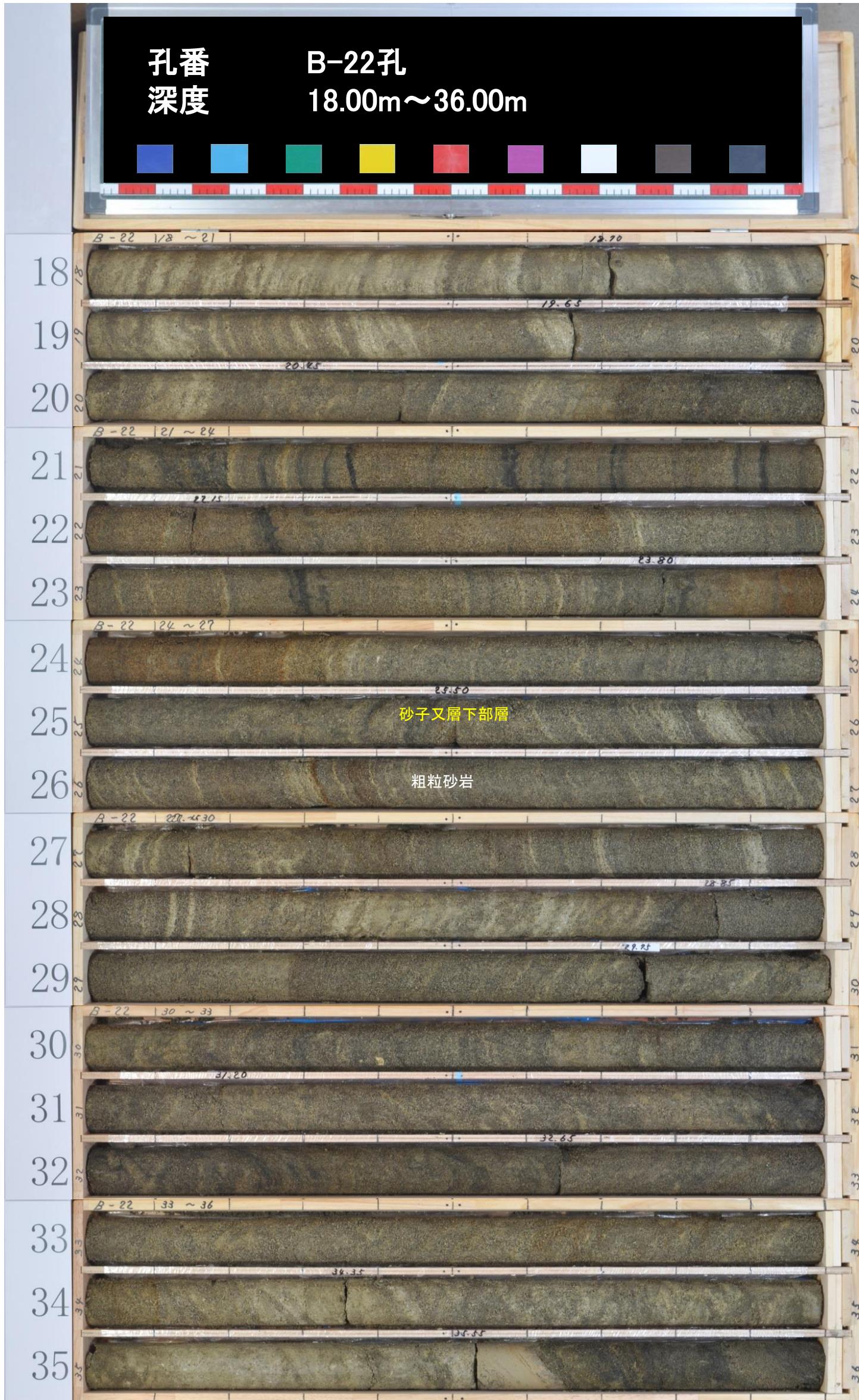
B-21孔 6/6 孔口標高 42.53m 鉛直 92m  
X=103362.44 Y=42265.07



B-22孔 1/5 孔口標高 43.52m 鉛直 74m  
X=103360.35 Y=42238.73



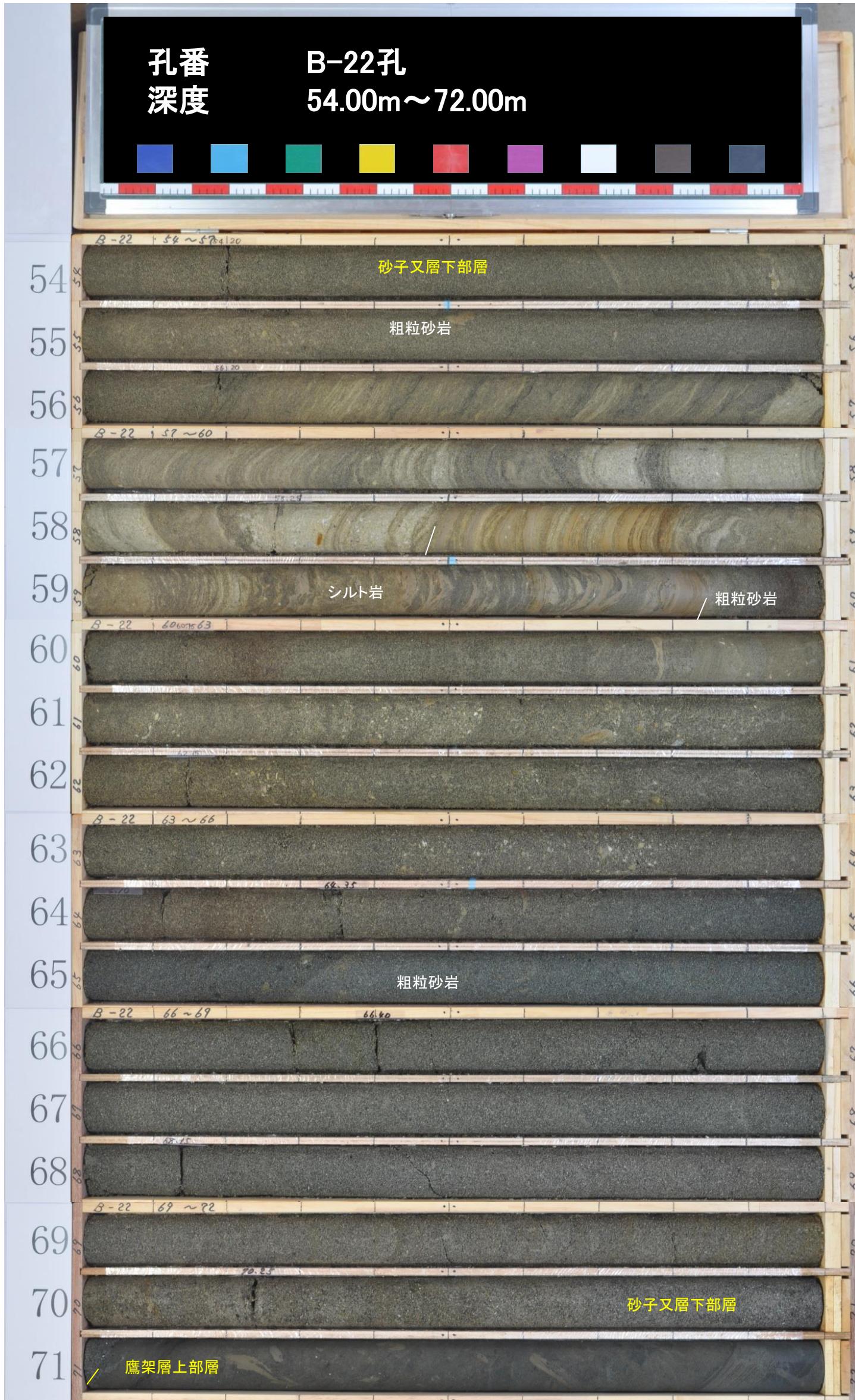
B-22孔 2/5 孔口標高 43.52m 鉛直 74m  
X=103360.35 Y=42238.73



B-22孔 3/5 孔口標高 43.52m 鉛直 74m  
X=103360.35 Y=42238.73



B-22孔 4/5 孔口標高 43.52m 鉛直 74m  
X=103360.35 Y=42238.73



B-22孔 5/5 孔口標高 43.52m 鉛直 74m  
X=103360.35 Y=42238.73



B-23孔 1/4 孔口標高 43.98m 鉛直 67m  
 X=103357.28 Y=42220.40



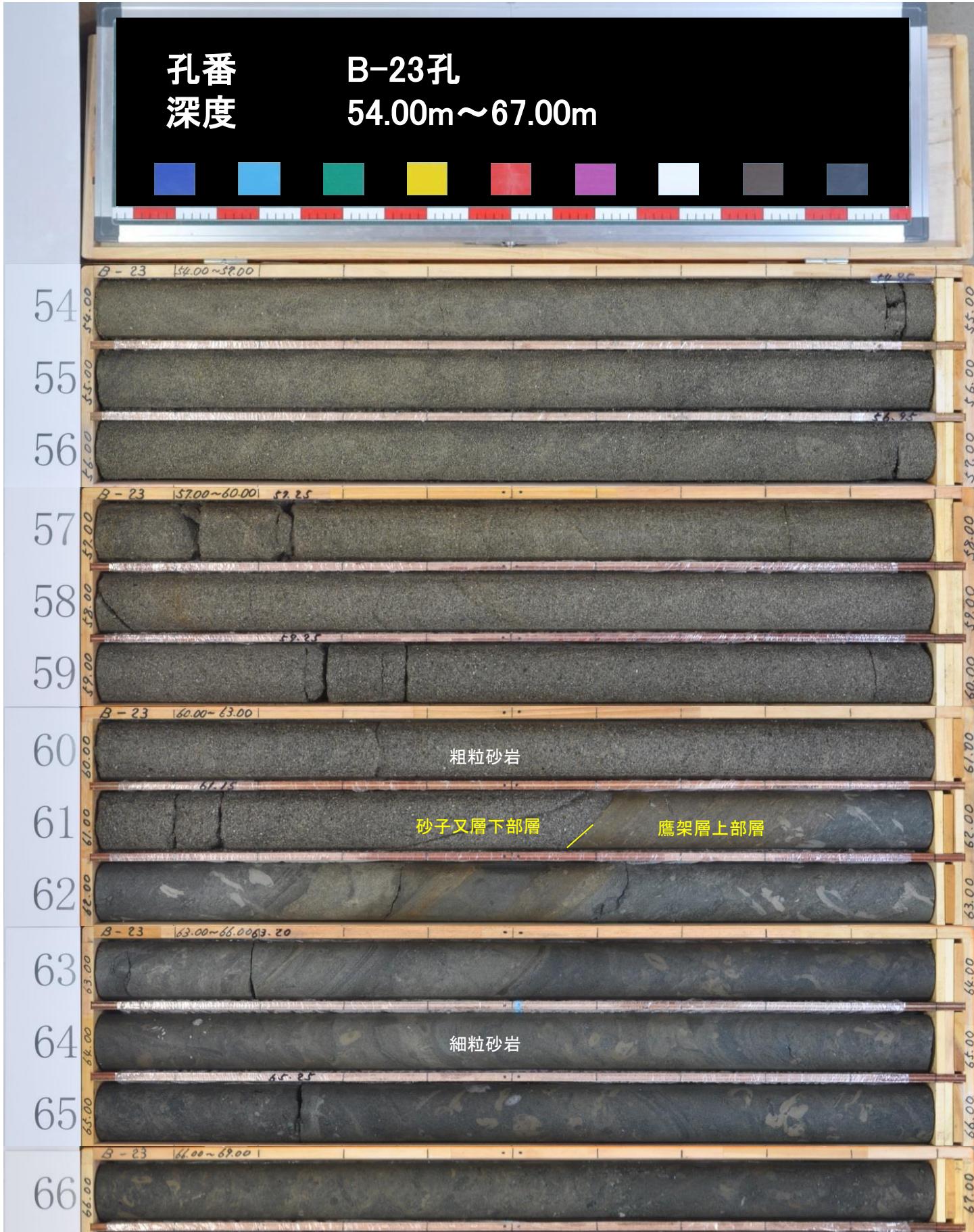
B-23孔 孔口標高 43.98m 鉛直 67m  
2/4 X=103357.28 Y=42220.40



B-23孔 3/4 孔口標高 43.98m 鉛直 67m  
X=103357.28 Y=42220.40



B-23孔 孔口標高 43.98m 鉛直 67m  
4/4 X=103357.28 Y=42220.40

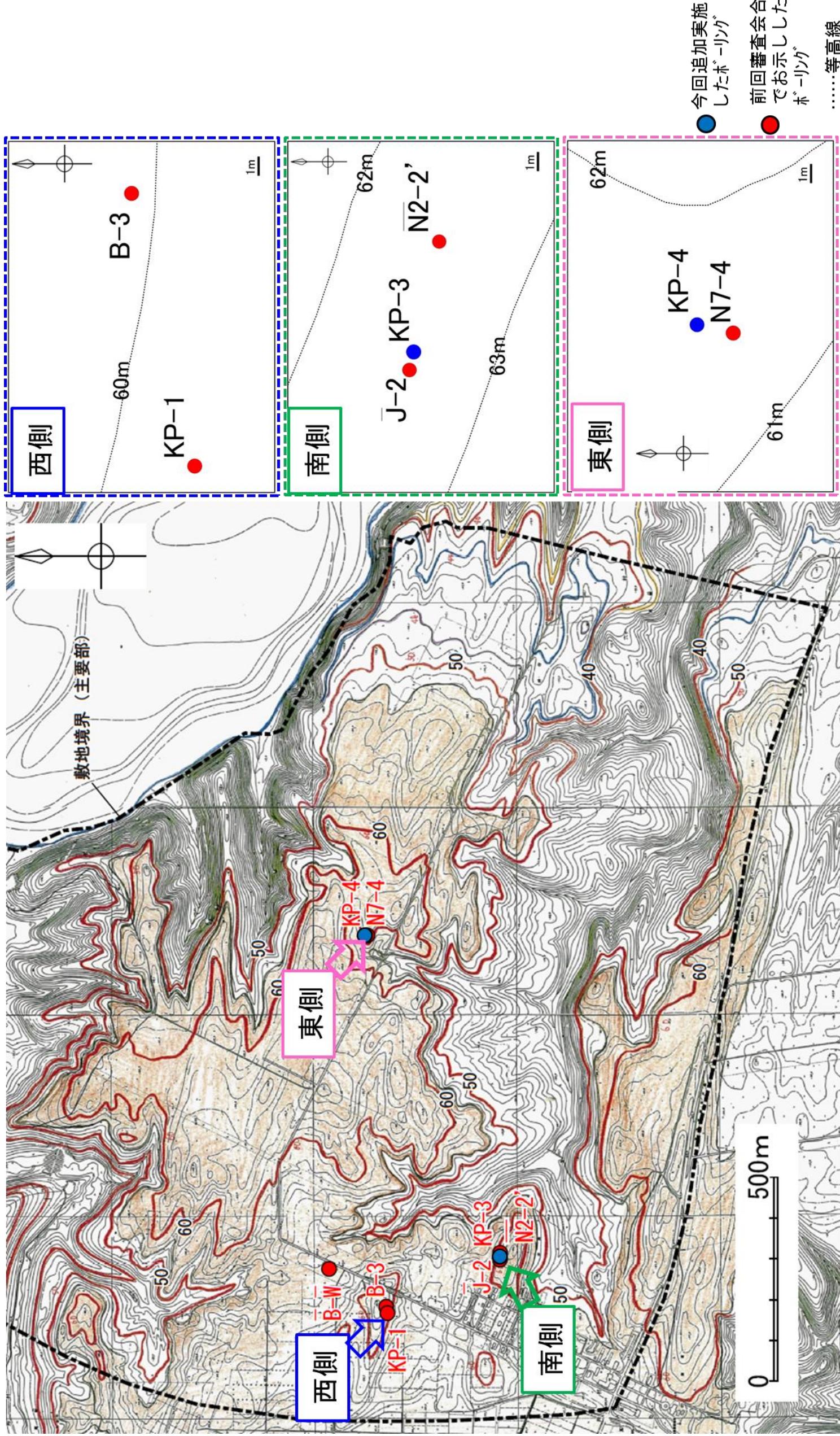


# ボーリング柱状図【甲地軽石】

## 目次

甲地軽石	展示孔	-----	1
・ KP-1孔	鉛直	0～ 5m -----	2
・ B-3孔	鉛直	0～ 10m -----	3
・ KP-3孔	鉛直	0～ 6m -----	4
・ $\bar{N}2-2'$ 孔	斜60°	方位：東	
		0～ 5m -----	4
・ $\bar{J}-2$ 孔	鉛直	0～ 5m -----	5
・ KP-4孔	鉛直	0～ 5m -----	6
・ N7-4孔	鉛直	0～ 10m -----	7
・ $\bar{B}-\bar{W}$ 孔	鉛直	0～ 15m -----	8

# 甲地軽石 展示孔



敷地内甲地軽石確認位置図  
(敷地造成前の原地形, 着色部はH<sub>5</sub>面)

新孔と旧孔のボーリング位置関係

標尺 m	標高 E.L. m	深度 m	柱状 図	地質		色調	記事	測定 月日 最終 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層 名	層 相					
1	53.59	0.20		砂質シルト	暗灰	暗灰	0.00~0.20m ・草根を含む表土。砂質シルトからなる。 0.20~1.72m ・高位段丘堆積層 (H5) の非海成層。 ・褐色のシルト混り砂からなる。淘汰はやや不良。 1.72~2.90m ・黒色の腐植からなる。植物片を含む。 2.90~3.12m ・火山灰質シルトからなる。 ・下部5cmに軽石が散在し、基底部に粗粒砂が密集する。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	1
2	52.07	1.72		高位段丘堆積層 (H5)	腐植	黒				黒
3	50.89	2.90		火山灰質シルト	暗黒灰	暗黒灰	3.12~3.33m ・灰白色の軽石からなる。有色鉱物を多く含まない。 ・最大径16mm (最大平均径13mm)、主な径は4~10mmであり、粒径がほぼそろっている。 ・軽石は垂角~垂円形で、指圧で潰れる程度に風化をうける。軽石の間隙はシルトで充填される。 3.33~3.46m ・暗黒灰色の腐植質シルトからなる。 ・3.33~3.37mは軽石を含まず、3.37~3.40mで垂円形の軽石がわずかに散在し、3.40~3.46mは軽石を含まない。 3.36~3.37mに腐植層を挟む。 3.46~4.77m ・黒色の腐植からなる。分解が進んでいるが植物片が所々みられる。 ・3.77~3.81mに灰白色の火山灰層を挟む。(Aテフラ) ・4.34~4.42mに灰白色の火山灰層をバッチ状に挟む (Bテフラ)。 4.77~5.00m ・シルト~粗粒砂からなり上方細粒である。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	3
4	50.67	3.12		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰				暗黒灰
5	50.46	3.33		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰	3.33~3.46m ・暗黒灰色の腐植質シルトからなる。 ・3.33~3.37mは軽石を含まず、3.37~3.40mで垂円形の軽石がわずかに散在し、3.40~3.46mは軽石を含まない。 3.36~3.37mに腐植層を挟む。 3.46~4.77m ・黒色の腐植からなる。分解が進んでいるが植物片が所々みられる。 ・3.77~3.81mに灰白色の火山灰層を挟む。(Aテフラ) ・4.34~4.42mに灰白色の火山灰層をバッチ状に挟む (Bテフラ)。 4.77~5.00m ・シルト~粗粒砂からなり上方細粒である。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	4
5	50.33	3.46		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰				暗黒灰
5	50.02	3.77		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰	3.77~3.81m ・灰白色の火山灰層を挟む。(Aテフラ) 4.34~4.42m ・灰白色の火山灰層をバッチ状に挟む (Bテフラ)。 4.77~5.00m ・シルト~粗粒砂からなり上方細粒である。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	5
5	49.96	3.81		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰				暗黒灰
5	49.45	4.34		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰	4.34~4.42m ・灰白色の火山灰層をバッチ状に挟む (Bテフラ)。 4.77~5.00m ・シルト~粗粒砂からなり上方細粒である。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	5
5	49.37	4.42		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰				暗黒灰
5	49.02	4.77		腐植質シルト	暗黒灰	暗黒灰	4.77~5.00m ・シルト~粗粒砂からなり上方細粒である。	4/9 朝 1.55m	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析  KP-1_2.82/2.82m (マ,鏡,X) KP-1_2.89/2.89m (マ,鏡,X)  KP-1_2.91/2.91m (マ,鏡,X) KP-1_2.96/2.96m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.06/3.06m (マ,鏡,X) KP-1_3.09/3.09m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,鏡,X) KP-1_3.20/3.20m (マ,火,鏡,X) 軽石(火,X) 基質(X) KP-1_3.30/3.30m (マ,鏡,X)  KP-1_3.35/3.35m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.38/3.38m (マ,火,鏡,X) KP-1_3.42/3.42m (マ,火,鏡,X)  KP-1_3.46/3.46m (マ,鏡,X)  KP-1_3.81/3.81m (火,鏡,X) KP-1_4.35/4.35m (火,鏡,X)	5
5	48.79	5.00		シルト混り砂	青灰	青灰				青灰

標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
1	59.62	0.30		黒ボク	黒褐	黒褐	0.00~0.30m ・黒褐色の土壌からなる。 0.30~2.30m ・褐色のロームからなる。 2.30~3.40m ・褐色~黄褐色のシルト混り砂からなる。 3.40~3.85m ・褐色のロームからなる。 3.85~7.25m ・褐色~黄褐色のシルト混り砂からなる。 ・4.23~4.33m 橙褐色の砂混り細粒火山灰からなる。			1
2	57.62	2.30		火山灰層 (1m)	ローム	褐				2
3	56.52	3.40		シルト 混り 砂	褐~ 黄褐	褐~ 黄褐	7.25~10.00m ・黒色の腐植からなる。 ・8.57~8.62m 暗黒灰色の火山灰質シルトからなる。3mm程度の軽石が散在する。 ・8.62~8.94m 灰白色の軽石からなる。(甲地軽石)。 軽石は垂角~垂円形である。最大粒径は10mm程度、主な径は5mm程度で、粒径がそろっている。有色鉱物を多く含まない。指圧で潰れる程度に風化をうける。 ・8.94~8.97m 暗黒灰色の腐植質シルトからなる。 8.94~8.96mには軽石を含まず、8.96~8.97mにわずかに軽石が散在する。 ・9.33~9.38m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Aテフラ)。 ・9.87~9.90m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Bテフラ)。			3
4	56.07	3.85		ローム	褐	褐				4
5	55.69 55.59	4.23 4.33		シルト 混り 砂	褐~ 黄褐	褐~ 黄褐	・8.94~8.97m 暗黒灰色の腐植質シルトからなる。 8.94~8.96mには軽石を含まず、8.96~8.97mにわずかに軽石が散在する。 ・9.33~9.38m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Aテフラ)。 ・9.87~9.90m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Bテフラ)。			5
6	55.59	4.33		砂混り細粒火山灰	撥	撥				6
7	52.67	7.25		シルト 混り 砂	褐~ 黄褐	褐~ 黄褐	・8.94~8.97m 暗黒灰色の腐植質シルトからなる。 8.94~8.96mには軽石を含まず、8.96~8.97mにわずかに軽石が散在する。 ・9.33~9.38m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Aテフラ)。 ・9.87~9.90m 灰白色の細粒火山灰を挟む(Bテフラ)。			7
8				高位段丘堆積層 (H5)	腐植	黒				黒
9	51.35 51.30 50.98 50.95	8.57 8.62 8.94 8.97		火山灰質シルト	暗黒灰	暗黒灰	B-3.8.39/8.39m (鏡、X) B-3.8.44/8.44m (火、鏡、X) B-3.8.54/8.54m (火、鏡、X) B-3.8.6/8.6m (火、鏡、X) B-3.8.65/8.65m (鏡、X) B-3.8.75/8.75m (火) B-3.8.99/8.99m (鏡、X) B-3.9.02/9.02m (鏡、X) B-3.9.12/9.12m (鏡、X)			9
10	50.59 50.54 50.05 50.02 49.92	9.33 9.38 9.87 9.90 10.00		腐植	黒	黒				9
				細粒火山灰	灰白	灰白				10

実施内容：  
 マ：マイクロスコープ観察  
 火：火山灰分析  
 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量  
 X：XRD分析



KP-3孔 1/1 孔口標高 55.25m 鉛直 6m  
X=106327.653 Y=41128.977

標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
1	54.95	0.30		盛土 (f1)	砂礫	褐灰	0.00~0.30m ・褐灰色の砂礫からなる。 0.30~2.28m ・主に褐色のシルト混り砂、シルトからなる。 2.28~2.43m ・腐植質シルトからなる 2.43~3.22m ・灰色の砂からなる。 3.22~3.50m ・黒褐色の腐植質シルトからなる。 3.50~3.72m ・灰色のシルト質砂からなる。 ・径2~10mmの淡褐色の軽石が散在し、基部に多い (甲地軽石)。 3.72~4.36m ・黒褐色の腐植からなる。 ・3.79~3.84mに灰白色火山灰を挟む (Aテフラ)。 ・4.01~4.09mに灰白色火山灰を挟む (Bテフラ)。 4.36~4.62m ・灰色のシルト混り砂からなる。 4.62~4.90m ・黒褐色の砂混りシルトからなる。 4.90~6.00m ・暗緑灰色~灰色の砂からなる。 ・4.90~5.50m 少量の細礫を含む。 ・5.90~5.96m 灰黄色のシルトを挟む。	7/24朝 1.00m	KP-3_2.75/2.75m— (鏡)  KP-3_3.7/3.7m— (火、鏡)	実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による 構成粒子の定量 X：XRD分析
	54.46	0.79		シルト混り砂	黄褐					
	54.25	1.00		シルト	黄褐					
	53.11	2.14		シルト混り砂	暗赤褐~黄褐					
	52.97	2.28		シルト	黄褐					
	52.82	2.43		腐植質シルト	黒					
	52.03	3.22		砂	灰					
	51.75	3.50		腐植質シルト	黒褐					
	51.53	3.72		シルト質砂 (軽石散在)	灰 (淡褐)					
	51.46	3.79		腐植	黒褐					
51.41	3.84	細粒火山灰	灰白							
51.24	4.01	腐植	黒褐							
51.16	4.09	細粒火山灰	灰白							
50.89	4.36	腐植	黒褐							
50.63	4.62	シルト混り砂	灰							
50.35	4.90	砂混りシルト	黒褐							
6	49.35	5.90	砂	暗緑灰~灰						
	49.29	5.96	シルト	灰黄						
	49.25	6.00	砂	灰						

N2-2' 孔 1/1 孔口標高 54.99m 斜60° 方位:東 5m  
X=106326.281 Y=41134.920

標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
1	54.35	0.74		火山灰層 (1m)	砂	茶褐	0.00~0.82m ・主に茶褐色の砂からなる。 ・0.74~0.82m 褐色のロームからなる。 0.82~2.20m ・褐色の砂からなる。 2.20~3.92m ・全体は腐植混り砂からなる ・2.20~2.50m 腐植質シルトからなる。 ・2.50~3.25m 灰白色~褐色の砂からなる。 ・3.25~3.40m 腐植質シルトからなる。 ・3.40~3.92m 暗灰色の砂からなる。3.90~3.92mに灰白色の軽石が散在する (甲地軽石)。 3.92~5.00m ・腐植質シルトからなる。 ・4.05~4.10m 灰白色の細粒火山灰を挟む (Aテフラ)。 ・4.31~4.38m 灰白色の細粒火山灰を挟む (Bテフラ)。 5.00~5.00m ・腐植質シルトからなる。			1
	54.28	0.82		ローム	褐					
2	53.08	2.20			砂	褐				2
	52.82	2.50		腐植質シルト	黒褐					
3	52.18	3.25			砂	灰白~褐				3
	52.05	3.40		腐植質シルト	黒褐					
4	51.60	3.92			砂 (軽石散在)	暗灰 (灰白)				4
	51.48	4.05		腐植質シルト	黒褐					
	51.44	4.10		細粒火山灰	灰白					
	51.26	4.31		腐植質シルト	黒褐					
51.20	4.38	細粒火山灰	灰白							
5	50.66	5.00			腐植質シルト	黒褐				5

標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
1				盛土 (f1)	礫混りシルト質砂	茶褐	0.00~2.17m ・盛土からなる。 2.17~5.00m ・シルト混り腐植質砂からなる。 ・2.17~2.42m 黒褐色の腐植からなる。 ・2.42~3.10m 灰白~暗灰色の砂からなる。 ・3.10~3.50m 黒褐色の腐植質シルトからなる。 ・3.50~3.70m 暗灰色の腐植混り砂からなる。 3.60~3.70mに灰白色の軽石が密集する (甲地軽石)。 ・3.70~3.75m 黒褐色の腐植質シルトからなる。 ・3.75~3.81m 灰白色の細粒火山灰 (Aテフラ) からなる。 ・3.81~4.00m 黒褐色の腐植質シルトからなる。 ・4.00~4.12m 灰白色の細粒火山灰 (Bテフラ) からなる。 ・4.12~4.40m 黒褐色の腐植質シルトからなる。 ・4.40~5.00m 暗灰色~灰白色の砂からなる。			1
2	53.01	2.17		高位段丘堆積層 (H5)	腐植	黒褐				2
	52.76	2.42	YYY		砂	灰白~暗灰				
3	52.08	3.10	●●●		腐植質シルト	暗褐				
	51.68	3.50	—T—		腐植混り砂 (軽石散在)	暗灰				
	51.43	3.75	●●●		腐植質シルト	黒褐				
	51.37	3.81	●●●		細粒火山灰	灰白				
4	51.18	4.00	—T—		腐植質シルト	黒褐				
	51.06	4.12	●●●		細粒火山灰	灰白				
	50.78	4.40	—T—		腐植質シルト	黒褐				
5	50.18	5.00	●●●		砂	暗灰				5

KP-4孔 孔口標高 55.44m 鉛直 5m  
 1/1 X=106661.297 Y=41915.288

標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	測定 最終 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m		
				地層名	層相							
	55.04	0.40		盛土 (f1)	碎石	灰	0.00~0.40m ・径10~50mmの碎石からなる。 0.40~1.53m ・褐色の砂からなる。 ・1.05~1.53mはシルト分含む。 1.53~1.75m ・褐色のシルト混り砂からなる。 ・径2mm程度の細礫を含む。 1.75~2.18m ・灰黄色のシルトからなる。 ・2.05~2.13mにブロック状の砂を含む。 2.18~2.21m ・灰白色の風化した火山灰質シルトからなる。 2.21~2.38m ・径2~15mmの明褐色の軽石(甲地軽石)からなる。 ・軽石の形状は水平方向に引き延ばされている。 2.38~3.39m ・黄灰色のシルト混り砂からなる。 ・2.48~2.55mに明黄褐色の火山灰を挟む(Aテフラ)。 ・2.66~2.76mに赤褐色の火山灰を挟む(Bテフラ)。 3.39~5.00m ・灰色の砂からなる。	7/25期 0.40m	KP-4_2.3/2.3m (火) KP-4_2.45/2.45m (鏡, X) KP-4_2.52/2.52m (火) KP-4_2.61/2.61m (鏡, X) KP-4_2.74/2.74m (火)			
1			火山灰層	砂	褐						1	
	53.91	1.53		シルト混り砂	褐							
2	53.69	1.75		シルト	黄灰							2
	53.26	2.18		火山灰質シルト	灰白							
	53.23	2.21		軽石	明褐							
	53.06	2.38		シルト混り砂	黄灰							
	52.96	2.48		細粒火山灰	明黄褐							
	52.88	2.55		シルト混り砂	黄灰							
	52.78	2.66		シルト混り砂	黄灰							
	52.68	2.76		細粒火山灰	赤褐							
3				高位段丘堆積層	シルト混り砂	黄灰				3		
	52.05	3.39			砂	灰						
4										4		
5	50.44	5.00								5		

実施内容:  
 マ: マイクロスコープ観察  
 火: 火山灰分析  
 鏡: 鏡下観察による  
 構成粒子の定量  
 X: XRD分析

標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層名	層相					
	60.78	0.25		表土	礫混りシルト	茶褐	0.00~0.25m ・表土からなる。			
1					ローム	褐	0.25~8.01m ・主に褐色のロームと、 褐色~暗褐色の砂からなる。 ・3.06~3.27m 黄橙色の粘土化した粗粒火山灰を挟む（オレンジテフラ）。ホルンブレンドを多く含み、斜方輝石を少量含む。			1
2					ローム	褐	・7.44~7.50m 灰白色の風化した火山灰質シルトからなる。 ・7.50~7.66m 粘土化した褐色の軽石を挟む（甲地軽石）。			2
3	57.97	3.06			ローム	褐	・7.66~7.76m 明褐色のシルト混り砂からなる。 ・7.76~7.80m 細粒火山灰を挟む（Aテフラ）。 ・7.80~7.90m 明褐色のシルト混り砂からなる。 ・7.90~8.01m 著しく粘土化した火山灰を挟む（Bテフラ）。			3
	57.76	3.27		粗粒火山灰		黄橙				
4	56.88	4.15		火山灰層 (1m)	ローム	褐	8.01~10.00m ・褐色のシルト混り砂からなる。			4
5					砂	暗褐 ~褐				5
6					砂	暗褐 ~褐				6
7					砂	暗褐 ~褐				7
8	53.59	7.44		火山灰質シルト		灰白				8
	53.53	7.50		軽石		褐				
	53.47	7.66		シルト混り砂		明褐				
	53.41	7.76		細粒火山灰		褐				
	53.35	7.80		シルト混り砂		明褐				
	53.29	7.90		シルト混り砂		明褐				
	53.02	8.01		細粒火山灰		褐				
9				高位段丘堆積層 (H5)	シルト 混り砂	褐				9
10	51.03	10.00								10

標尺 m	標高 E.L. +m	深度 G.L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	測定月日 最終孔内水位	試料採取	
				地層名	層相				試料名/ 採取深度	標尺 m
1				盛土 (f1)	砂混り腐植質シルト	黒褐	0.00~2.50m (試掘) ・砂混り腐植質シルトからなる。碎石を含む。 2.50~2.60m ・褐色の軽石を含む砂からなる。 2.60~2.68m ・灰白色の風化した軽石からなる。 2.68~3.36m ・灰色のシルトからなる。一部褐色を呈する。 3.36~3.52m ・灰白~褐色の細粒火山灰からなる。 (洞爺火山灰) 3.52~8.63m ・腐植質シルトからなり、炭質物を含む。 ・3.52~3.76m 腐植質シルトからなる。 ・3.76~5.91m シルトからなる。 ・5.91~6.31m 砂混り腐植質シルトからなる。 ・6.31~7.00m 砂質シルトからなる。 ・7.00~7.25m シルト混り砂からなる。 ・7.25~7.66m 腐植質シルトからなる。 ・7.66~8.63m 砂混り腐植質シルトからなる。 8.63~10.28m ・シルト混り砂からなる。 ・粗粒~極粗粒砂を主体とし、径4mm程度(最大12mm)の細礫を含む。 ・塊状無管理である。		実施内容： マ：マイクロスコープ観察 火：火山灰分析 鏡：鏡下観察による構成粒子の定量 X：XRD分析 B-W 2.55/2.55m (鏡、X) B-W 2.63/2.63m (火、鏡、X) B-W 2.73/2.73m (鏡、X) B-W 2.82/2.82m (鏡、X) B-W 2.92/2.92m (鏡、X) B-W 3.05/3.05m (鏡、X) B-W 3.1/3.1m (鏡、X) B-W 3.15/3.15m (鏡、X) B-W 3.22/3.22m (鏡、X) B-W 3.28/3.28m (鏡、X) B-W 3.45/3.45m (鏡、X、火) B-W 3.51/3.51m (鏡、X)	1
2	52.49 52.39 52.31	2.50 2.60 2.68			軽石混り砂 軽石	褐 灰白				2
3	51.63 51.47 51.23	3.36 3.52 3.76		シルト	灰	3				
4				高位段丘堆積層 (H5)	腐植質シルト	黒褐				4
5				シルト	褐灰	5				
6	49.08 48.68	5.91 6.31		砂混り腐植質シルト	黒褐	6				
7	47.99 47.74 47.33	7.00 7.25 7.66		砂質シルト シルト混り砂 腐植質シルト	灰黄 灰黄 黒褐	7				
8	46.36	8.63		砂混り腐植質シルト	黒褐	8				
9				シルト混り砂	灰白	9				
10						10				

B-W孔 2/2 孔口標高 54.99m 鉛直 15m  
 X=106753.250 Y=41097.001

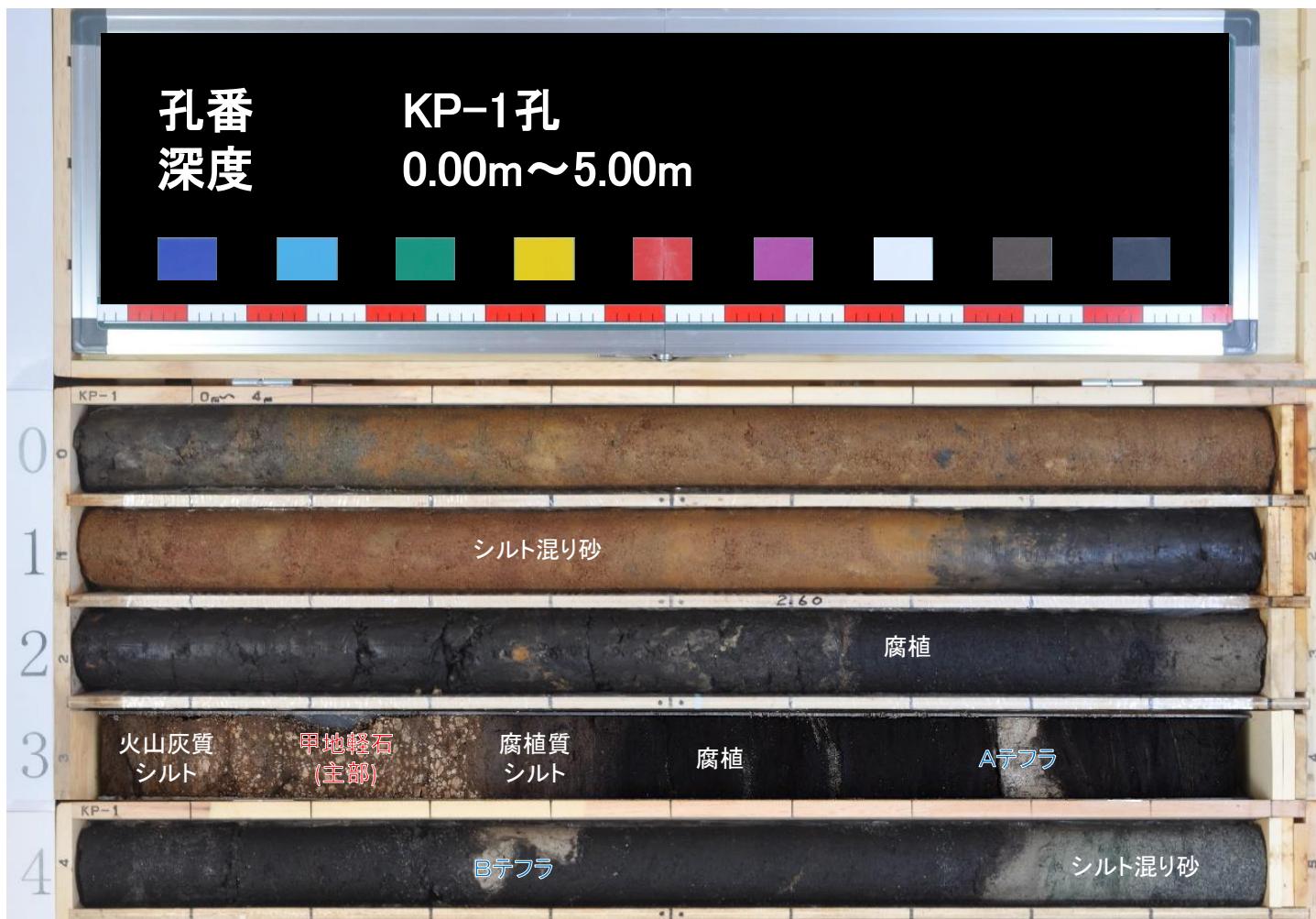
標尺 m	標高 E. L. +m	深度 G. L. -m	柱状 図	地質		色調	記事	最終 測定 孔内 水位	試料採取 試料名/ 採取深度	標尺 m
				地層 名	層相					
11	44.71	10.28		(H5)シルト混り砂	シルト混り砂	灰白	8.63~10.28m ・シルト混り砂からなる。 ・粗粒~極粗粒砂を主体とし、径4mm程度（最大12mm）の細礫を含む。 ・塊状無層理である。 10.28~11.48m ・シルト混り砂からなる（砂子又層上部層）。 ・中粒~粗粒砂を主体とし、径2mm程度の細礫を少量含む。 11.48~13.57m ・極粗粒砂を主体とし、径4mm程度（最大12mm）の亜角礫や軽石を含む。 13.57~15.00m ・細粒砂を主体とし、細粒砂サイズの軽石を多く含む。 ・13.94~14.55mに暗褐色の炭化物を挟む。			
12	43.51	11.48		砂子又層上部層 (S3)	シルト混り砂	灰黄				
13	41.42	13.57			礫混り砂	黄褐				
14	39.99	15.00			軽石混り砂	灰黄				

# コア写真【甲地軽石】

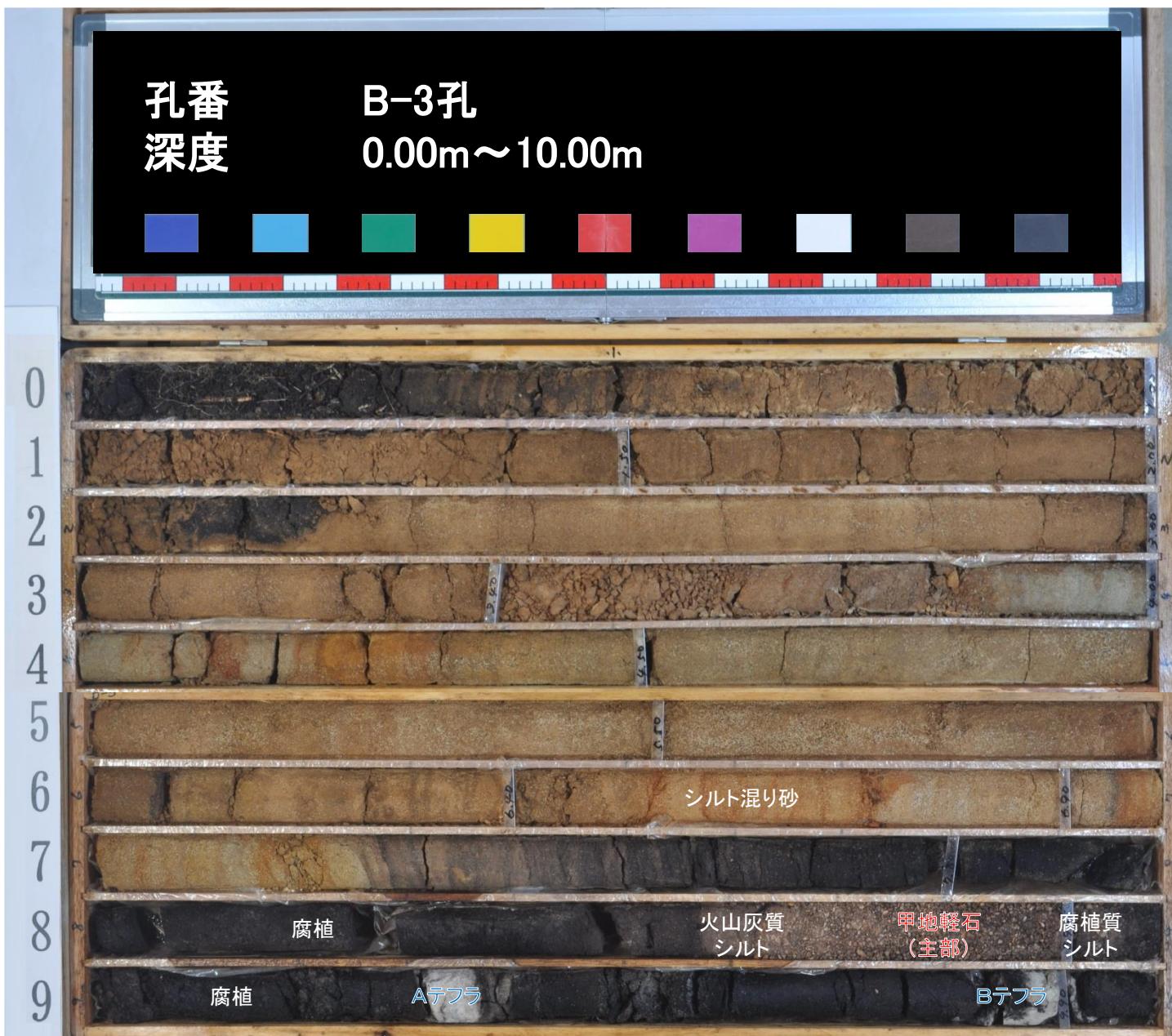
## 目次

・ KP-1孔	鉛直	0～ 5m	-----	1
・ B-3孔	鉛直	0～ 10m	-----	2
・ KP-3孔	鉛直	0～ 6m	-----	3
・ $\bar{N}2-2'$ 孔	斜60°	方位：東		
		0～ 5m	-----	3
・ $\bar{J}-2$ 孔	鉛直	0～ 5m	-----	4
・ KP-4孔	鉛直	0～ 5m	-----	5
・ N7-4孔	鉛直	0～ 10m	-----	6
・ $\bar{B}-\bar{W}$ 孔	鉛直	0～ 15m	-----	7

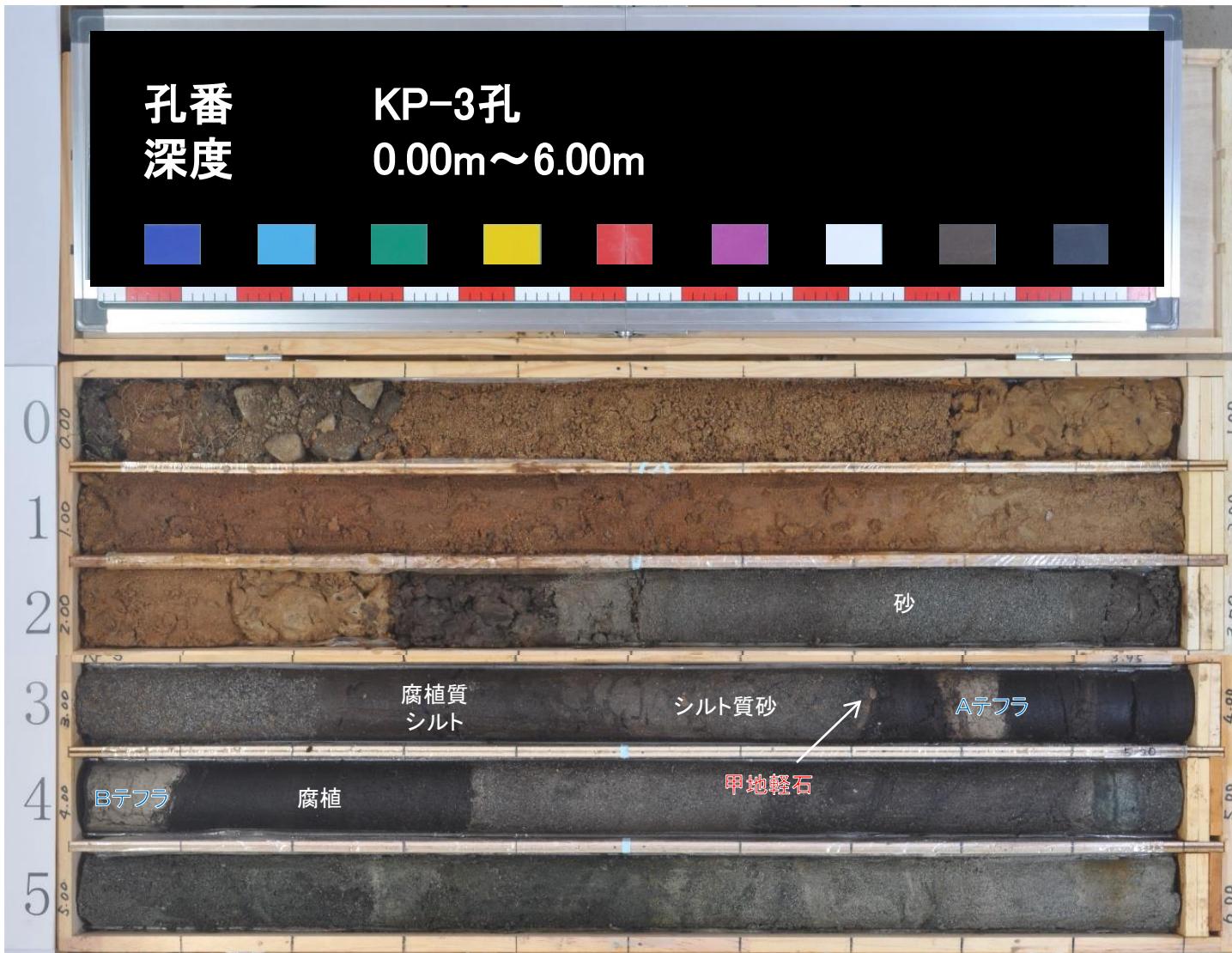
KP-1孔 孔口標高53.79 m 鉛直 5m  
X=106609.651 Y=40989.380



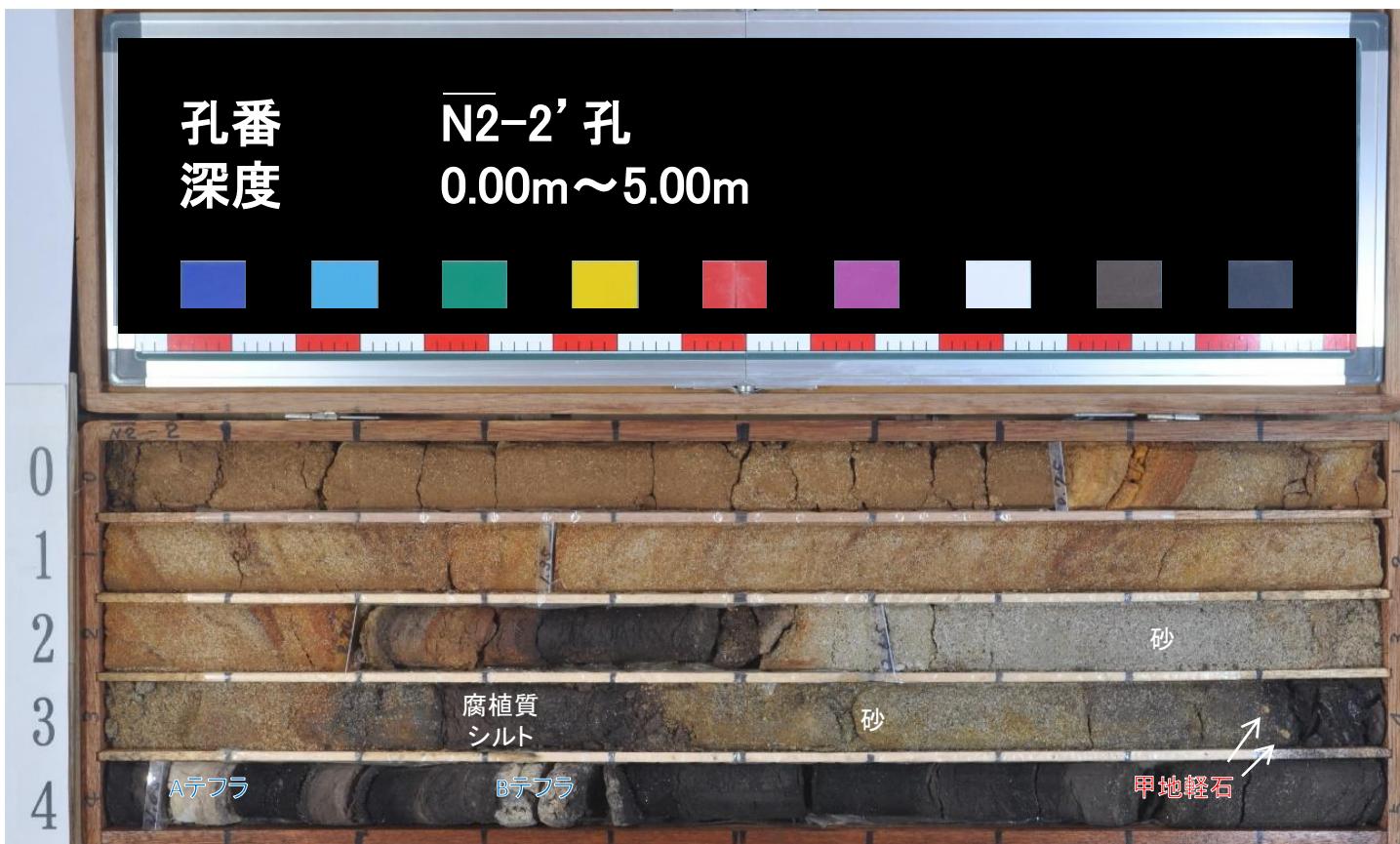
B-3孔 孔口標高 59.92m 鉛直 10m  
X=106613.063 Y= 41004.083



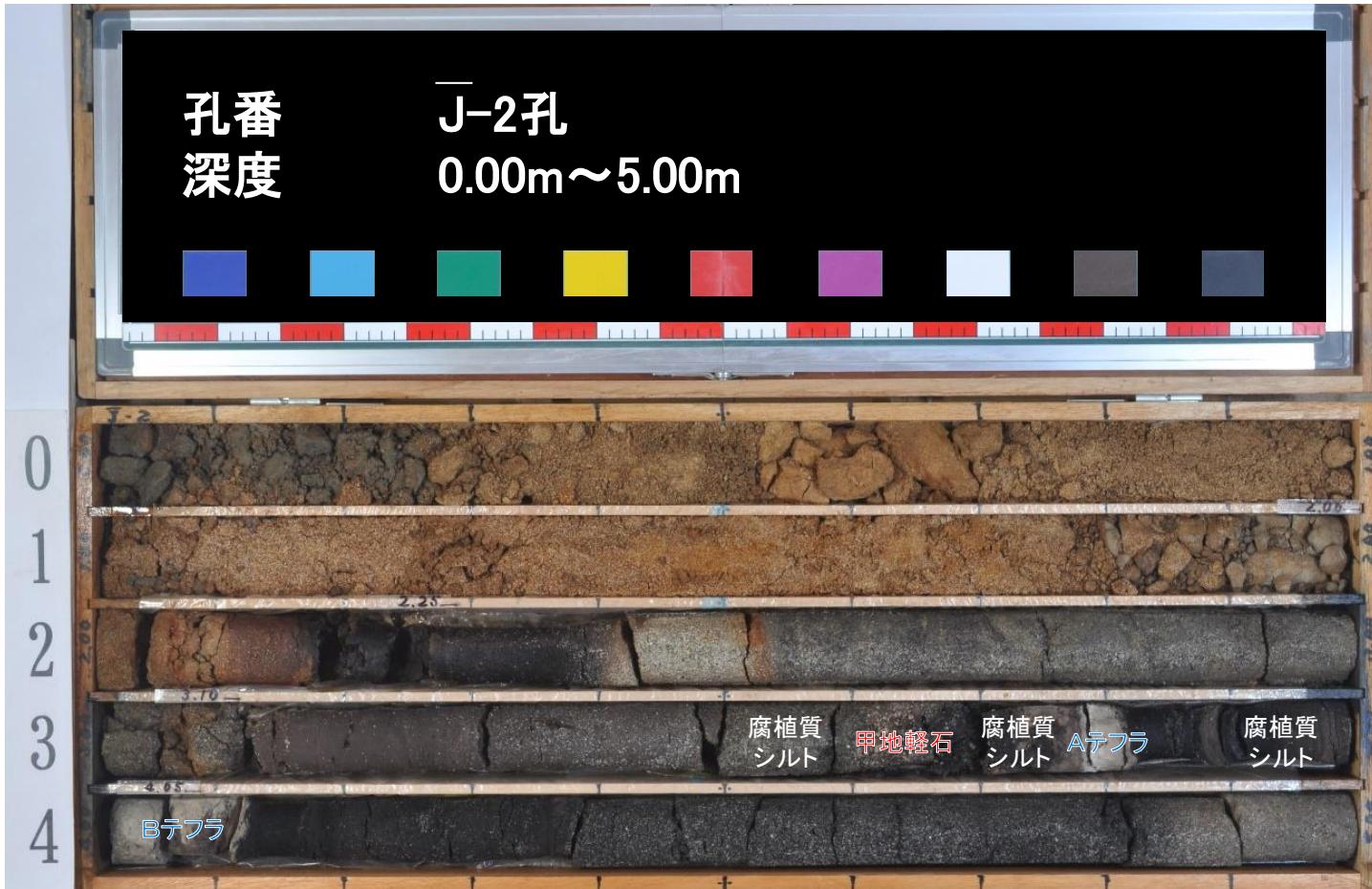
KP-3孔 孔口標高 55.25m 鉛直 6m  
 X=106327.653 Y=41128.977



N2-2' 孔 孔口標高 54.99m 斜60° 方位:東 5m  
 X=106326.281 Y=41134.920



J-2孔 孔口標高 55.18m 鉛直5m  
X=106327.878 Y=41128.002



KP-4孔 孔口標高 55.44m 鉛直 5m  
X=106661.297 Y=41915.288

